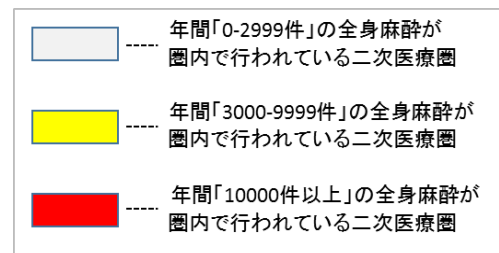
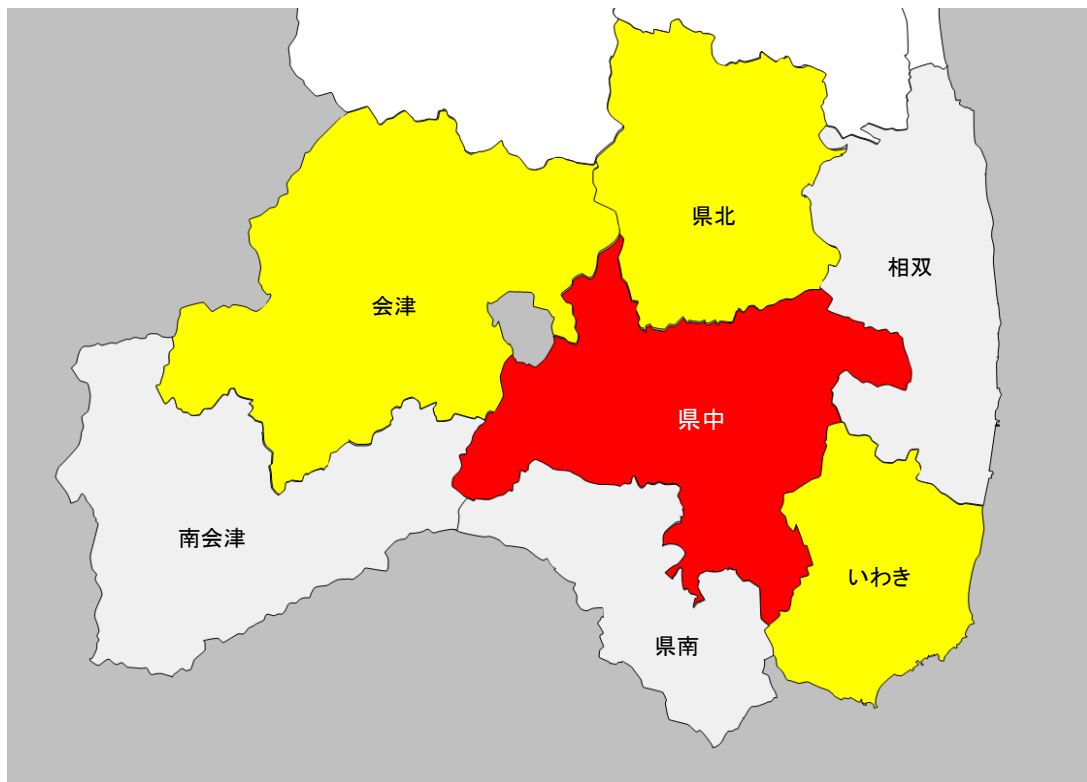


7. 福島県

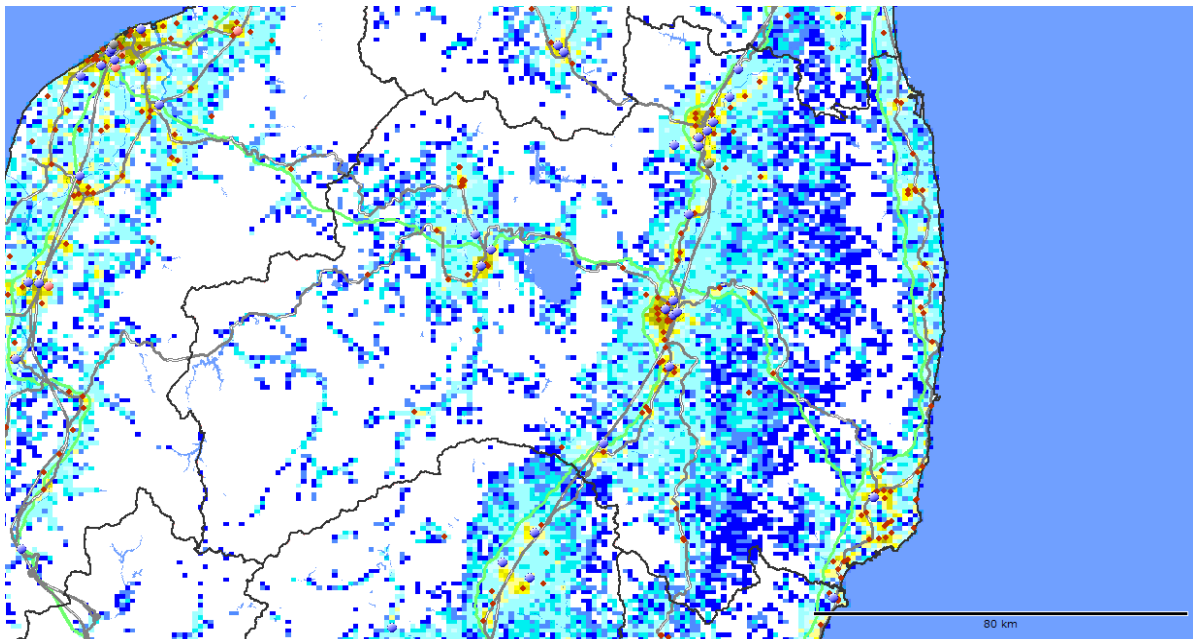


目次

福島県	7 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	7 - 8
1. 県北医療圏	7 - 20
2. 県中医療圏	7 - 25
3. 県南医療圏	7 - 30
4. 会津医療圏	7 - 35
5. 南会津医療圏	7 - 40
6. 相双医療圏	7 - 45
7. いわき医療圏	7 - 50

7. 福島県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(福島県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 福島県は、総人口約1914千人(2015年)、面積13784km²、人口密度は139人/km²である。

***人口の将来予測：** 福島県の総人口は2025年に1821千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に1649千人へと減少する(2025年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の284千人が、2025年にかけて334千人へと増加し(2015年比+18%)、2040年には367千人へと増加する(2025年比+10%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 福島県の一人当たり医療費(国保)は337千円(偏差値49)、介護給付費は267千円(偏差値54)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 福島県の一人当たり急性期医療密度指数²は1.19、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.84で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床数はやや多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 福島県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、26941人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が18334床(偏差値52)、高齢者住宅等が8607床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、21989人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム48、サ高住44である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値40と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3405人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数⁴は-12%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

福島県の総人口は、2005年2091319人が、2015年に1914039人と8%減少し、2025年の人口が1821310人と予測され、2005年→2025年の間に13%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に1%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

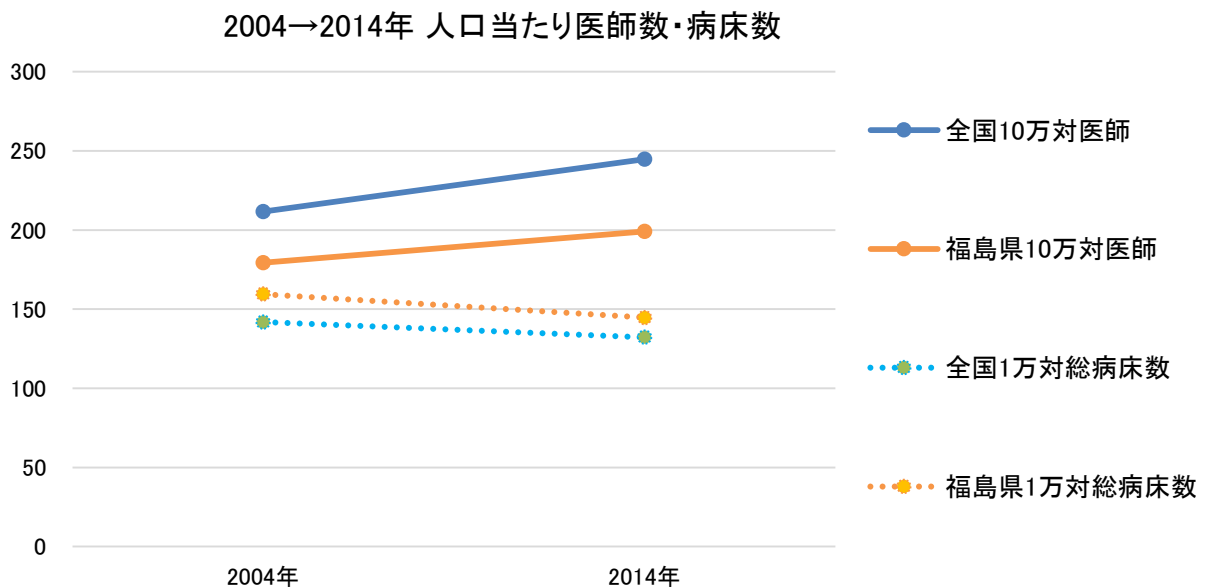
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が149(人口10万人当たり7.1病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に128(人口10万人当たり6.7病院(全国平均6.7)偏差値50)となり、10年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数が1438(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に1366(人口10万人当たり71診療所(全国平均79)偏差値46)と、72診療所が減少した。

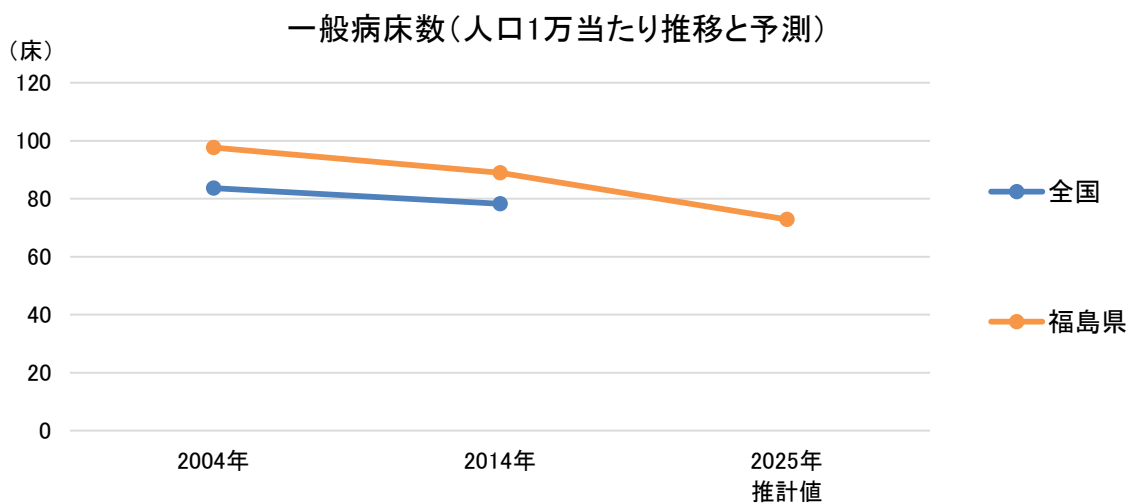
2004年の総病床数が33350床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2014年に27680床(人口1万人当たり145(全国平均132)偏差値52)と、5670床の減少、率にして17%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が3750人(人口10万人当たり179人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に3810人(人口10万人当たり199人(全国平均245人)偏差値45)と、60人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



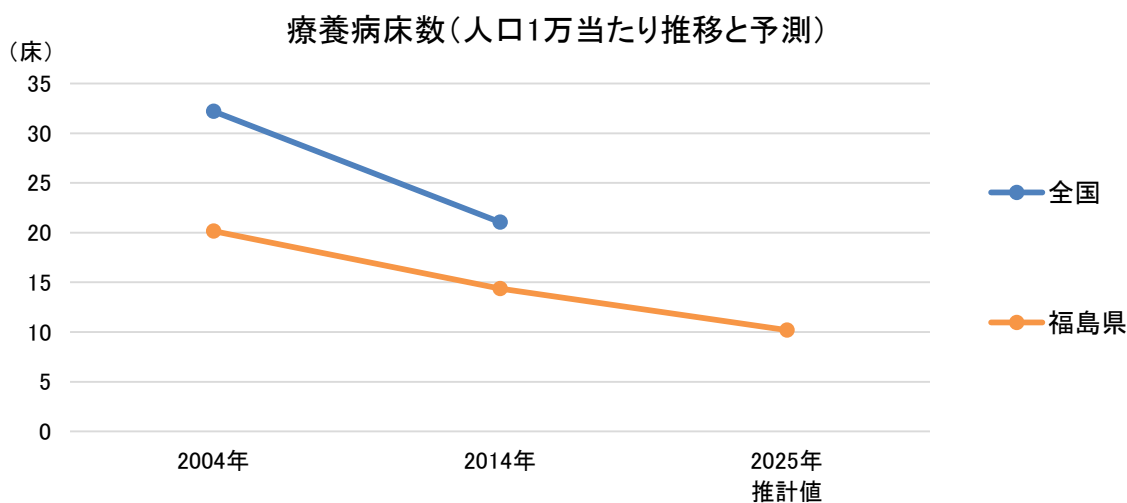
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が20424床(人口1万人当たり98(全国平均84)偏差値55)であったが、2014年に17021床(人口1万人当たり89(全国平均78)偏差値54)と、3403床の減少、率にして17%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には13278床(2025年の推計人口1万人当たり73)になることが予想される。



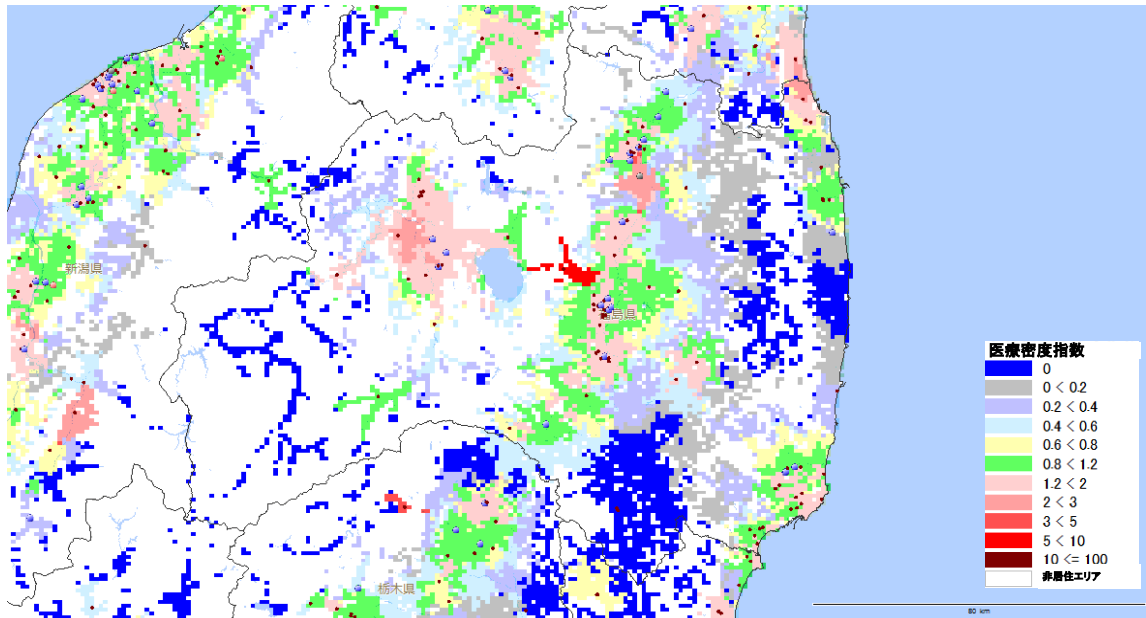
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が4695床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に4080床(75歳以上1000人当たり14(全国平均21)偏差値44)と、615床の減少、率にして13%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には3405床(2025年の推計75歳以上1000人当たり10)になることが予想される。



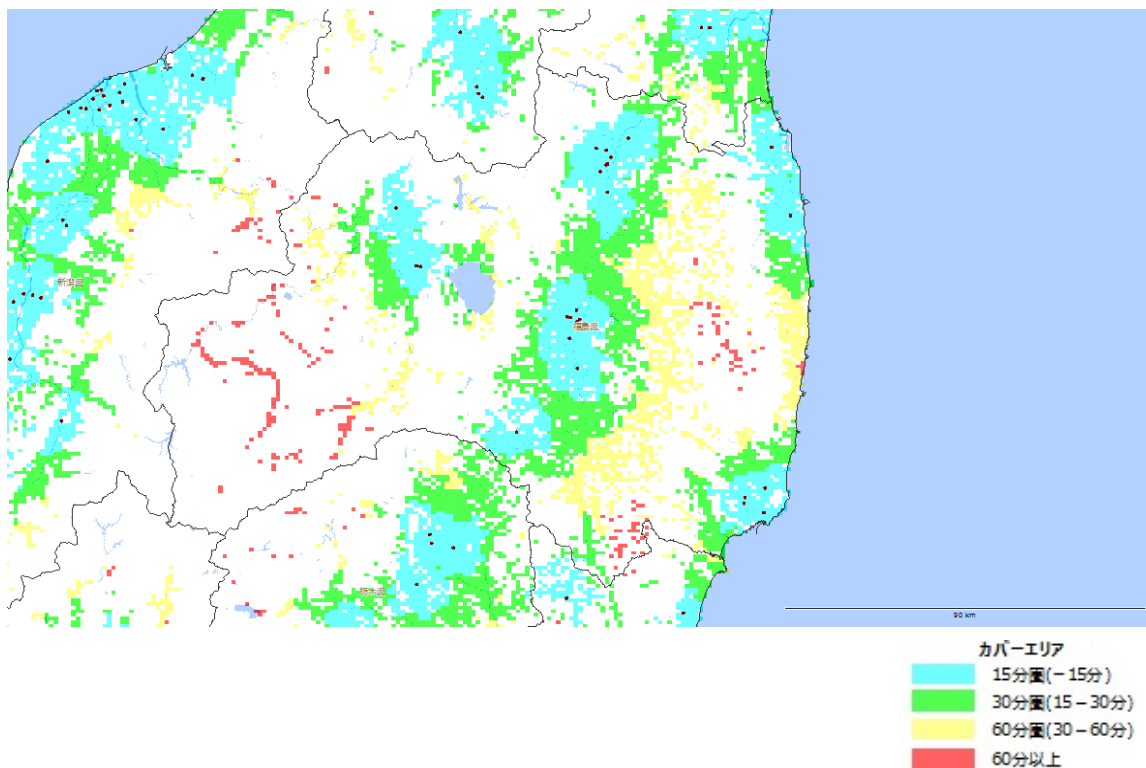
(福島県) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。（集計方法は補論参照のこと）



7.福島県(2017年版)

資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料⁶

※2017年版では、人口に関わる指標（偏差値等）については、2015年人口に基づいた計算を行っている。

資_図表 7-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	127,095		372,950		340.8		26%	120,700	107,439	16,126	21,775	22,232	-5%	-11%	35%	2%
福島県	1,914	21位	13,784	3位	138.9		28%	1,821	1,649	284	334	367	-5%	-9%	18%	10%
県北	491	26%	1,753	13%	279.8	地方都市型	29%	450	408	73	85	92	-8%	-9%	16%	8%
県中	539	28%	2,406	17%	224.2	地方都市型	26%	517	481	71	83	96	-4%	-7%	17%	16%
県南	144	8%	1,233	9%	116.8	過疎地域型	27%	135	123	21	23	28	-6%	-9%	10%	22%
会津	251	13%	3,079	22%	81.4	地方都市型	32%	221	193	45	47	49	-12%	-13%	4%	4%
南会津	27	1%	2,342	17%	11.6	過疎地域型	39%	24	20	7	7	7	-11%	-17%	0%	0%
相双	112	6%	1,739	13%	64.4	過疎地域型	30%	168	150	17	33	36	50%	-11%	94%	9%
いわき	350	18%	1,232	9%	284.3	地方都市型	28%	305	273	50	57	60	-13%	-10%	14%	5%

出典 <人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
 <人口(2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
 <面積>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月1日

資_図表 7-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度		
			2016年 ベッド数	2025年目標 ベッド数	2025年充足度 指数 (%)
全国	1.00	1.00	1,456,851	1,772,098	-21.6%
福島県	1.19	0.84	24,186	27,148	-12.2%
県北	1.18	0.31	6,304	6,894	-9.4%
県中	1.33	0.81	5,741	6,753	-17.6%
県南	0.85	0.46	1,944	1,905	2.0%
会津	1.68	1.33	4,010	3,786	5.6%
南会津	0.33	0.53	582	537	7.8%
相双	0.70	0.89	1,444	2,663	-84.4%
いわき	1.09	1.48	4,161	4,611	-10.8%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

資_図表 7-3 医療費、介護給付費⁷

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	343	(44)	1.000	131	(30)	1.000	188	(19)	1.000	253	(35)
福島県	337	49	0.966	128	49	0.954	188	50	0.986	267	54
県北	326	46	0.905	123	47	0.894	181	46	0.918	266	54
県中	324	46	0.951	125	48	0.960	179	45	0.958	248	49
県南	315	44	0.911	117	46	0.887	176	44	0.933	248	49
会津	334	48	0.936	135	51	0.989	178	44	0.911	275	56
南会津	357	53	0.949	139	53	0.967	195	54	0.946	264	53
相双	376	57	1.132	132	50	1.039	219	66	1.205	304	65
いわき	358	53	1.018	133	51	0.994	204	58	1.055	275	56
出典	<一人あたり医療費>平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成27年度介護保険事業状況報告(年報) 平成27年度累計(平成27年3月サービス分から平成28年2月サービス分まで)										

※後期高齢者の医療費については、資_図表07-35を参照。

資_図表 7-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,480		6.7	(4.1)	100,995		79	(18.8)
福島県	127	1.5%	6.6	50	1,374	1.4%	72	46
県北	31	24%	6.3	49	388	28%	79	50
県中	33	26%	6.1	49	371	27%	69	44
県南	8	6%	5.6	47	91	7%	63	41
会津	18	14%	7.2	51	167	12%	67	43
南会津	1	1%	3.7	43	21	2%	77	49
相双	10	8%	8.9	56	75	5%	67	43
いわき	26	20%	7.4	52	261	19%	75	47
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資_図表 7-5 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,995		79	(18.8)	93,034		73	(18.4)	7,961		6.3	(6.4)
福島県	1,374	1.4%	72	46	1,251	1.3%	65	46	123	1.5%	6.4	50
県北	388	28%	79	50	355	28%	72	50	33	27%	6.7	51
県中	371	27%	69	44	337	27%	62	44	34	28%	6.3	50
県南	91	7%	63	41	82	7%	57	41	9	7%	6.2	50
会津	167	12%	67	43	157	13%	63	44	10	8%	4.0	46
南会津	21	2%	77	49	20	2%	74	50	1	1%	3.7	46
相双	75	5%	67	43	66	5%	59	42	9	7%	8.0	53
いわき	261	19%	75	47	234	19%	67	47	27	22%	7.7	52
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資_図表 7-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,968		1,232	(497)	107,626		85	(101)	1,673,594		1,317	(557)
福島県	25,570	1.6%	1,336	52	1,695	1.6%	89	50	27,265	1.6%	1,424	52
県北	6,075	24%	1,238	50	448	26%	91	51	6,523	24%	1,329	50
県中	7,369	29%	1,366	53	470	28%	87	50	7,839	29%	1,453	52
県南	1,528	6%	1,061	47	111	7%	77	49	1,639	6%	1,138	47
会津	4,078	16%	1,627	58	127	7%	51	47	4,205	15%	1,678	56
南会津	98	0%	361	32	19	1%	70	49	117	0%	431	34
相双	1,596	6%	1,426	54	96	6%	86	50	1,692	6%	1,511	53
いわき	4,826	19%	1,378	53	424	25%	121	54	5,250	19%	1,499	53
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 7-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	893,970		703	(227)	328,406		258	(209)	336,282		265	(217)
福島県	15,141	1.7%	791	54	3,906	1.2%	204	47	6,393	1.9%	334	53
県北	4,086	27%	833	56	359	9%	73	41	1,596	25%	325	53
県中	4,504	30%	835	56	1,078	28%	200	47	1,781	28%	330	53
県南	907	6%	630	47	125	3%	87	42	480	8%	333	53
会津	2,288	15%	913	59	743	19%	296	52	1,025	16%	409	57
南会津	98	1%	361	35	0	0%	0	38	0	0%	0	38
相双	948	6%	847	56	341	9%	305	52	307	5%	274	50
いわき	2,310	15%	660	48	1,260	32%	360	55	1,204	19%	344	54
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資_図表 7-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	73,304		58	(47)	61,433		58	(56)
福島県	834	1.1%	44	47	668	1.1%	35	46
県北	263	32%	54	49	148	22%	30	45
県中	255	31%	47	48	143	21%	27	44
県南	42	5%	29	44	129	19%	90	56
会津	108	13%	43	47	117	18%	47	48
南会津	0	0%	0	38	0	0%	0	40
相双	0	0%	0	38	0	0%	0	40
いわき	166	20%	47	48	131	20%	37	46
出典	平成27年度病床機能報告 平成27年7月				平成29年5月地方厚生局			

資_図表 7-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
福島県	10,230	7,292	1,064	15,493	7,979	2,858	47.8%	48	27.1%	58
県北	2,190	2,007	50	3,916	2,059	353	49.4%	49	12.4%	51
県中	3,059	1,651	381	4,377	2,948	669	35.9%	43	36.3%	62
県南	1,194	757	91	334	150	34	83.5%	63	72.8%	78
会津	772	538	121	3,317	1,761	622	23.4%	38	16.3%	53
南会津	98	98	0	0	0	0	100.0%	70		
相双	649	558	91	947	390	250	58.9%	53	26.7%	58
いわき	2,268	1,683	330	2,602	671	930	71.5%	58	26.2%	57

出典 地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む)
公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。

資_図表 7-10 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,818,920		2,218	(1,031)	1,022,592		805	(283)
福島県	42,480	1.5%	2,219	50	14,940	1.5%	781	49
県北	10,536	25%	2,147	49	4,296	29%	876	53
県中	11,412	27%	2,116	49	4,344	29%	805	50
県南	2,112	5%	1,466	43	960	6%	666	45
会津	4,512	11%	1,800	46	2,592	17%	1,034	58
南会津	204	0%	751	36	0	0%	0	22
相双	1,392	3%	1,243	41	204	1%	182	28
いわき	12,312	29%	3,515	63	2,544	17%	726	47

出典 平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

資_図表 7-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	345,356		272	(89)	214,678		169	(65)	130,678		103	(31)
福島県	4,321	1.3%	226	45	2,593	1.2%	135	45	1,727	1.3%	90	46
県北	1,379	32%	281	51	879	34%	179	52	500	29%	102	50
県中	1,215	28%	225	45	721	28%	134	45	494	29%	92	46
県南	251	6%	174	39	146	6%	101	40	106	6%	73	40
会津	549	13%	219	44	353	14%	141	46	197	11%	78	42
南会津	39	1%	142	35	14	1%	50	32	25	1%	92	47
相双	217	5%	194	41	147	6%	131	44	70	4%	62	37
いわき	671	16%	192	41	335	13%	96	39	336	19%	96	48

出典 病院医師数と診療所医師数の合計 平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月

診療所医師数 平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

資_図表 7-12 専門医数 (総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		12.3	(6.5)			9.8	(4.5)			8.2	(3.7)	
福島県	1.2%	9.6	46	1.3%	8.7	47		1.2%	6.7	46		
県北	39%	14.7	54	41%	13.9	59		38%	9.8	54		
県中	20%	6.9	42	28%	8.7	48		27%	6.5	45		
県南	4%	5.6	40	6%	6.9	44		4%	3.5	37		
会津	14%	10.0	46	9%	6.0	41		9%	4.8	41		
南会津	1%	7.4	42	1%	7.4	45		0%	0	28		
相双	4%	6.3	41	3%	4.5	38		2%	2.7	35		
いわき	18%	9.4	46	11%	5.4	40		20%	7.1	47		
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-13 専門医数 (皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		4.2	(2.1)			7.4	(3.1)			5.9	(2.5)	
福島県	0.8%	2.3	41	1.2%	6.1	46		1.4%	5.4	48		
県北	34%	3.1	45	35%	8.4	53		37%	7.7	57		
県中	30%	2.4	42	29%	6.3	47		29%	5.6	49		
県南	7%	2.1	40	6%	4.9	42		6%	4.2	43		
会津	11%	2.0	40	11%	5.2	43		13%	5.6	49		
南会津	0%	0	30	0%	0	26		1%	3.7	41		
相双	5%	1.8	39	3%	2.7	35		2%	1.8	34		
いわき	14%	1.7	38	16%	5.4	44		13%	3.7	42		
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-14 専門医数 (精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		6.5	(3.5)			16.0	(6.9)			12.1	(4.4)	
福島県	1.6%	6.7	51	1.4%	14.5	48		1.3%	10.1	46		
県北	36%	9.6	59	38%	21.2	57		32%	12.8	52		
県中	22%	5.4	47	25%	12.6	45		26%	9.5	44		
県南	9%	8.3	55	5%	9.7	41		4%	5.6	35		
会津	9%	4.8	45	13%	14.0	47		12%	9.2	43		
南会津	0%	0	31	0%	3.7	32		1%	3.7	31		
相双	6%	7.1	52	6%	14.3	47		4%	7.1	39		
いわき	16%	6.0	48	14%	11.1	43		21%	11.4	48		
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,711		4.5	(2.0)	6,376		5.0	(2.3)	5,300		4.2	(2.9)
福島県	84	1.5%	4.4	49	88	1.4%	4.6	48	58	1.1%	3.0	46
県北	30	36%	6.1	58	30	34%	6.1	55	21	36%	4.3	50
県中	20	24%	3.7	46	25	28%	4.6	48	20	34%	3.7	48
県南	3	4%	2.1	38	5	6%	3.5	43	3	5%	2.1	43
会津	14	17%	5.6	55	12	14%	4.8	49	6	10%	2.4	44
南会津	0	0%	0	28	0	0%	0	28	0	0%	0	36
相双	2	2%	1.8	37	4	5%	3.6	44	1	2%	0.9	39
いわき	15	18%	4.3	49	12	14%	3.4	43	7	12%	2.0	43
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,566		5.2	(3.0)	1,541		1.2	(0.9)	3,291		2.6	(1.7)
福島県	70	1.1%	3.7	45	18	1.2%	0.9	47	35	1.1%	1.8	46
県北	29	41%	5.9	52	7	39%	1.4	52	15	43%	3.1	53
県中	24	34%	4.4	48	5	28%	0.9	47	8	23%	1.5	44
県南	1	1%	0.7	35	1	6%	0.7	44	0	0%	0	35
会津	4	6%	1.6	38	3	17%	1.2	50	5	14%	2.0	47
南会津	0	0%	0	33	0	0%	0	37	0	0%	0	35
相双	3	4%	2.7	42	0	0%	0	37	3	9%	2.7	51
いわき	9	13%	2.6	41	2	11%	0.6	43	4	11%	1.1	42
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-17 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,984		1.6	(1.2)	2,370		1.9	(1.3)
福島県	20	1.0%	1.0	46	30	1.3%	1.6	48
県北	10	50%	2.0	54	9	30%	1.8	50
県中	6	30%	1.1	46	6	20%	1.1	44
県南	0	0%	0	37	0	0%	0	36
会津	1	5%	0.4	40	3	10%	1.2	45
南会津	0	0%	0	37	1	3%	3.7	64
相双	0	0%	0	37	2	7%	1.8	49
いわき	3	15%	0.9	44	9	30%	2.6	55
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

資_図表 7-18 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,114,100		877	(286)	916,998		722	(240)	197,102		155	(73)
福島県	16,693	1.5%	872	50	13,533	1.5%	707	49	3,160	1.6%	165	51
県北	4,337	26%	884	50	3,325	25%	678	48	1,012	32%	206	57
県中	4,516	27%	837	49	3,888	29%	721	50	628	20%	116	45
県南	1,020	6%	708	44	884	7%	614	46	136	4%	94	42
会津	2,608	16%	1,041	56	2,286	17%	912	58	322	10%	129	46
南会津	138	1%	508	37	93	1%	343	34	45	1%	165	51
相双	734	4%	655	42	622	5%	555	43	112	4%	100	43
いわき	3,341	20%	954	53	2,435	18%	695	49	906	29%	259	64
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 7-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	126,125		99	(53)	288,151		227	(91)
福島県	1,734	1.4%	91	48	3,455	1.2%	181	45
県北	442	25%	90	48	950	27%	194	46
県中	644	37%	119	54	1,021	30%	189	46
県南	66	4%	46	40	196	6%	136	40
会津	298	17%	119	54	416	12%	166	43
南会津	3	0%	11	33	25	1%	92	35
相双	44	3%	39	39	161	5%	144	41
いわき	237	14%	68	44	686	20%	196	47
出典	平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資_図表 7-20 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	13,255		0.8	(0.4)	1,210		0.1	(0.1)	10,420		0.6	(0.2)
福島県	178	1.3%	0.6	45	4	0.3%	0.0	40	144	1.4%	0.5	43
県北	65	37%	0.9	52	2	50%	0.0	42	36	25%	0.5	42
県中	64	36%	0.9	52	2	50%	0.0	42	51	35%	0.7	53
県南	6	3%	0.3	38	0	0%	0	38	9	6%	0.4	40
会津	16	9%	0.4	39	0	0%	0	38	15	10%	0.3	35
南会津	3	2%	0.5	42	0	0%	0	38	3	2%	0.5	41
相双	0	0%	0	31	0	0%	0	38	11	8%	0.6	49
いわき	24	13%	0.5	42	0	0%	0	38	19	13%	0.4	37
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成29年5月			

資_図表 7-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設定員 (病床)数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
福島県	26,941	1.6%	95	45	18,334	1.8%	65	52	8,607	1.3%	30	42
県北	7,369	27%	101	48	4,813	26%	66	53	2,556	30%	35	45
県中	6,635	25%	93	44	4,292	23%	60	49	2,343	27%	33	44
県南	2,100	8%	101	48	1,652	9%	80	65	448	5%	22	37
会津	4,204	16%	93	44	3,168	17%	70	57	1,036	12%	23	38
南会津	582	2%	89	41	510	3%	78	64	72	1%	11	30
相双	1,464	5%	84	38	1,270	7%	73	59	194	2%	11	30
いわき	4,587	17%	92	43	2,629	14%	53	43	1,958	23%	39	48
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 7-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
福島県	7,290	2.0%	26	55	10,533	1.9%	37	52	511	0.8%	1.8	45
県北	1,989	27%	27	58	2,774	26%	38	53	50	10%	0.7	42
県中	1,587	22%	22	49	2,517	24%	35	50	188	37%	2.6	47
県南	716	10%	34	71	936	9%	45	60	0	0%	0	40
会津	1,371	19%	30	63	1,689	16%	37	53	108	21%	2.4	46
南会津	130	2%	20	45	380	4%	58	74	0	0%	0	40
相双	458	6%	26	56	802	8%	46	61	10	2%	0.6	42
いわき	1,039	14%	21	47	1,435	14%	29	44	155	30%	3.1	48
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
福島県	2,261	1.0%	8.0	44	210	0.9%	0.7	47	3,186	1.6%	11.2	48
県北	617	27%	8.4	45	100	48%	1.4	50	774	24%	10.6	47
県中	406	18%	5.7	42	0	0%	0	43	989	31%	13.9	53
県南	37	2%	1.8	38	30	14%	1.4	50	225	7%	10.8	48
会津	396	18%	8.8	45	0	0%	0	43	403	13%	8.9	44
南会津	18	1%	2.8	39	0	0%	0	43	54	2%	8.3	43
相双	0	0%	0	37	0	0%	0	43	174	5%	10.0	46
いわき	787	35%	15.8	51	80	38%	1.6	51	567	18%	11.4	49
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	232,953		14.4	(7.2)	15,364		1.0	(1.7)	217,589		13.5	(6.7)
福島県	2,950	1.3%	10.4	44	195	1.3%	0.7	48	2,755	1.3%	9.7	44
県北	1,065	36%	14.6	50	0	0%	0	44	1,065	39%	14.6	52
県中	948	32%	13.3	48	54	28%	0.8	49	894	32%	12.5	49
県南	156	5%	7.5	40	0	0%	0	44	156	6%	7.5	41
会津	237	8%	5.2	37	43	22%	1.0	50	194	7%	4.3	36
南会津	0	0%	0	30	0	0%	0	44	0	0%	0	30
相双	20	1%	1.1	31	0	0%	0	44	20	1%	1.1	32
いわき	524	18%	10.6	45	98	50%	2.0	56	426	15%	8.6	43
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				平成29年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 7-25 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	165,392		10.3	(2.3)	119,201		7.4	(2.1)	46,191		2.9	(1.0)
福島県	2,611	1.6%	9.2	45	1,992	1.7%	7.0	48	619	1.3%	2.2	43
県北	632	24%	8.6	43	460	23%	6.3	45	173	28%	2.4	45
県中	752	29%	10.5	51	527	26%	7.4	50	225	36%	3.2	53
県南	185	7%	8.9	44	156	8%	7.5	50	29	5%	1.4	35
会津	454	17%	10.1	49	392	20%	8.7	56	62	10%	1.4	34
南会津	47	2%	7.3	37	42	2%	6.4	45	6	1%	0.8	29
相双	144	6%	8.3	41	99	5%	5.7	42	45	7%	2.6	47
いわき	396	15%	8.0	40	316	16%	6.4	45	79	13%	1.6	37
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-26 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,457,554		90	(12.5)	1,233,195		76	(11.5)	224,360		13.9	(5.6)
福島県	25,393	1.7%	89	49	21,989	1.8%	77	51	3,405	1.5%	12.0	47
県北	6,492	26%	89	49	5,531	25%	76	49	962	28%	13.2	49
県中	6,482	26%	91	50	5,756	26%	81	54	727	21%	10.2	43
県南	1,988	8%	96	54	1,779	8%	86	58	209	6%	10.0	43
会津	4,118	16%	91	51	3,695	17%	82	55	423	12%	9.4	42
南会津	445	2%	68	32	406	2%	62	38	39	1%	6.0	36
相双	1,466	6%	84	45	1,286	6%	74	48	180	5%	10.3	44
いわき	4,402	17%	89	49	3,536	16%	71	45	865	25%	17.4	56
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		66	(31)	450,441		28	(12)	1,480,879		92	(32)
福島県	12,687	1.2%	45	43	6,750	1.5%	24	46	21,570	1.5%	76	45
県北	4,696	37%	64	49	2,270	34%	31	53	5,740	27%	78	46
県中	3,832	30%	54	46	2,051	30%	29	51	4,844	22%	68	43
県南	498	4%	24	36	300	4%	14	39	1,264	6%	61	40
会津	973	8%	22	36	723	11%	16	40	2,887	13%	64	41
南会津	176	1%	27	37	74	1%	11	36	253	1%	39	33
相双	150	1%	9	32	539	8%	31	53	1,215	6%	70	43
いわき	2,362	19%	48	44	793	12%	16	40	5,367	25%	108	55
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-28 総人口の推移と医療需要⁸の増減(医療費ベース)

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移(医療費ベース) (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 15年 増減率	2015→ 25年 増減率	2005→ 25年 増減率
全国		127,767,994	127,094,745	-1%	120,699,960	-6%	12%	6%	18%
福島県		2,091,319	1,914,039	-8%	1,821,310	-13%	1%	4%	5%
県北	地方都市型	510,792	490,647	-4%	450,279	-12%	7%	0%	8%
県中	地方都市型	560,826	539,376	-4%	517,361	-8%	7%	4%	11%
県南	過疎地域型	153,347	144,080	-6%	135,144	-12%	3%	3%	6%
会津	地方都市型	278,018	250,605	-10%	220,735	-21%	-2%	-4%	-6%
南会津	過疎地域型	32,913	27,149	-18%	24,042	-27%	-8%	-5%	-13%
相双	過疎地域型	200,931	111,945	-44%	168,430	-16%	-38%	66%	2%
いわき	地方都市型	354,492	350,237	-1%	305,319	-14%	9%	-3%	5%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口・年齢(3区分)・割合・就業者数・昼間人口など) <人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

資_図表 7-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年 推計値
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
福島県	149	7.1	50	128	6.7	50	-21	-14%	106
県北	36	7.0	50	32	6.5	50	-4	-11%	28
県中	34	6.1	47	33	6.1	49	-1	-3%	32
県南	13	8.5	54	8	5.6	47	-5	-38%	3
会津	20	7.2	50	18	7.2	51	-2	-10%	16
南会津	1	3.0	39	1	3.7	43	0	0%	1
相双	16	8.0	52	10	8.9	55	-6	-38%	3
いわき	29	8.2	53	26	7.4	52	-3	-10%	23
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 7-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
福島県	1,438	69	46	1,366	71	46	-72	-5%	1,288
県北	389	76	50	385	78	50	-4	-1%	381
県中	383	68	46	368	68	44	-15	-4%	352
県南	89	58	41	90	62	41	1	1%	91
会津	177	64	44	166	66	43	-11	-6%	154
南会津	19	58	41	19	70	45	0	0%	19
相双	115	57	41	73	65	43	-42	-37%	27
いわき	266	75	50	265	76	48	-1	0%	264
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 7-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	245	(94)	40,834	15%	356,135
福島県	3,750	179	46	3,810	199	45	60	2%	3,876
県北	1,228	240	53	1,346	274	53	118	10%	1,476
県中	949	169	45	1,012	188	44	63	7%	1,081
県南	199	130	40	204	142	39	5	3%	210
会津	466	168	45	477	190	44	11	2%	489
南会津	36	109	38	28	103	35	-8	-22%	19
相双	240	119	39	164	147	40	-76	-32%	80
いわき	632	178	46	579	165	42	-53	-8%	521
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資_図表 7-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	132	(56)	-131,929	-7%	1,535,514
福島県	33,350	159	53	27,680	145	52	-5,670	-17%	21,443
県北	7,523	147	51	6,722	137	51	-801	-11%	5,841
県中	8,905	159	53	7,887	146	52	-1,018	-11%	6,767
県南	2,329	152	52	1,658	115	47	-671	-29%	920
会津	5,244	189	58	4,295	171	57	-949	-18%	3,251
南会津	168	51	34	117	43	34	-51	-30%	61
相双	3,092	154	52	1,696	152	53	-1,396	-45%	160
いわき	6,089	172	55	5,305	151	53	-784	-13%	4,443
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 7-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	78	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
福島県	20,424	98	55	17,021	89	54	-3,403	-17%	13,278	73
県北	5,156	101	56	4,605	94	56	-551	-11%	3,999	89
県中	5,709	102	56	4,991	93	55	-718	-13%	4,201	81
県南	1,376	90	52	1,037	72	48	-339	-25%	664	49
会津	2,918	105	58	2,456	98	57	-462	-16%	1,948	88
南会津	168	51	38	108	40	36	-60	-36%	42	17
相双	1,733	86	51	1,088	97	57	-645	-37%	379	23
いわき	3,364	95	54	2,736	78	50	-628	-19%	2,045	67
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 7-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
福島県	4,695	20	43	4,080	14	44	-615	-13%	3,405	10
県北	684	12	39	480	7	38	-204	-30%	256	3
県中	1,054	20	43	1,109	16	45	55	5%	1,170	14
県南	344	20	43	125	6	37	-219	-64%	-116	-5
会津	882	23	45	743	16	46	-139	-16%	590	13
南会津	0	0	32	9	1	33	9	100%	19	3
相双	444	18	42	301	17	47	-143	-32%	144	4
いわき	1,287	34	51	1,313	26	55	26	2%	1,342	24
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

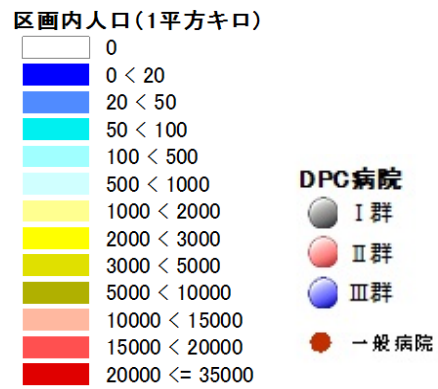
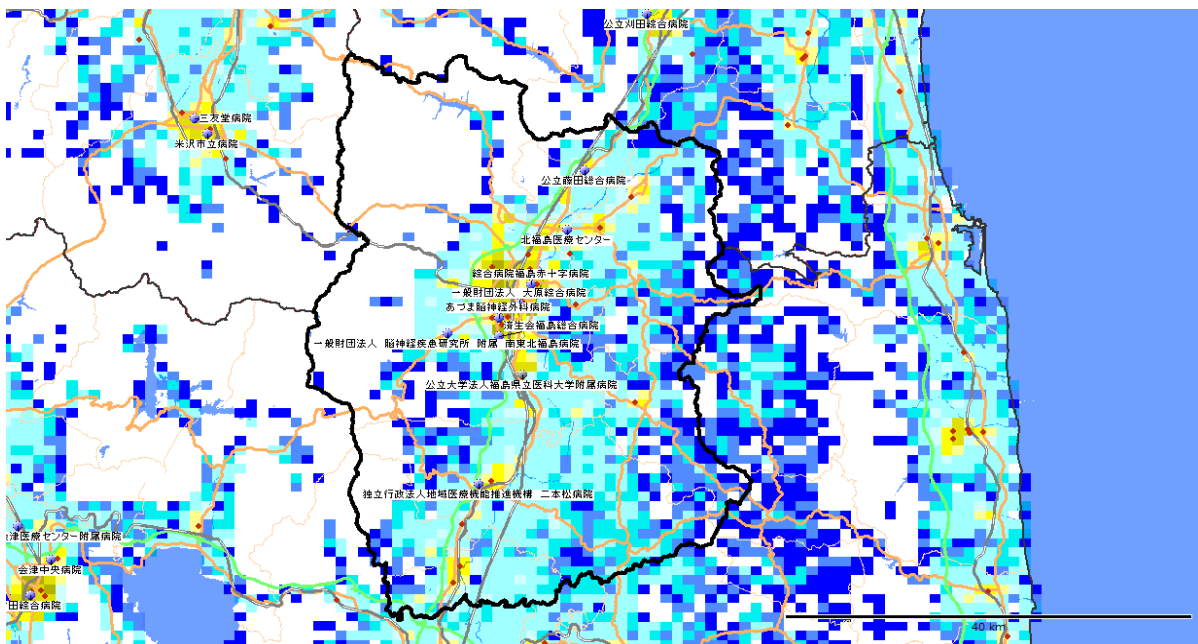
資_図表 7-35 後期高齢者の医療費・地域差指数⁷

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
福島県	839	42	0.881	394	43	0.835	421	45	0.939
県北	808	40	0.844	368	41	0.776	414	44	0.920
県中	838	42	0.881	392	43	0.834	422	45	0.941
県南	760	36	0.793	350	39	0.735	387	37	0.859
会津	849	43	0.892	452	49	0.949	374	34	0.844
南会津	672	29	0.713	308	35	0.648	345	27	0.793
相双	854	44	0.900	394	43	0.833	435	48	0.981
いわき	928	50	0.965	413	45	0.872	491	62	1.080
出典	<一人あたり医療費>平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

7-1. けんほく 県北医療圏

構成市区町村⁹ [福島市](#) [二本松市](#) [伊達市](#) [本宮市](#)
[桑折町](#) [国見町](#) [川俣町](#) [大玉村](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



(県北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県北(福島市)は、総人口約491千人(2015年)、面積1753km²、人口密度は280人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県北の総人口は2025年に450千人へと減少し(2015年比-8%)、2040年に408千人へと減少する(2025年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の73千人が、2025年にかけて85千人へと増加し(2015年比+16%)、2040年には92千人へと増加する(2025年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県北の一人当たり医療費(国保)は326千円(偏差値46)、介護給付費は266千円(偏差値54)であり、医療費はやや低い、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県北の一人当たり急性期医療密度指数²は1.18、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.31で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が51(病院医師数52、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床数は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。県北には、年間全身麻酔件数が2000例以上の福島県立医科大学附属病院(I群・救命)、1000例以上の福島赤十字病院(III群)、大原総合病院(III群)、500例以上の公立藤田総合病院(III群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は41と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7369人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4813床(偏差値53)、高齢者住宅等が2556床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5531人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設42、有料老人ホーム45、軽費ホーム50、グループホーム47、サ高住50である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、962人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-9%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(県北医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県北医療圏の総人口は、2005年510792人が、2015年に490647人と4%減少し、2025年の人口が450279人と予測され、2005年→2025年の間に12%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に7%増加し、2015年から2025年にかけてほぼ増減なしと予測される。

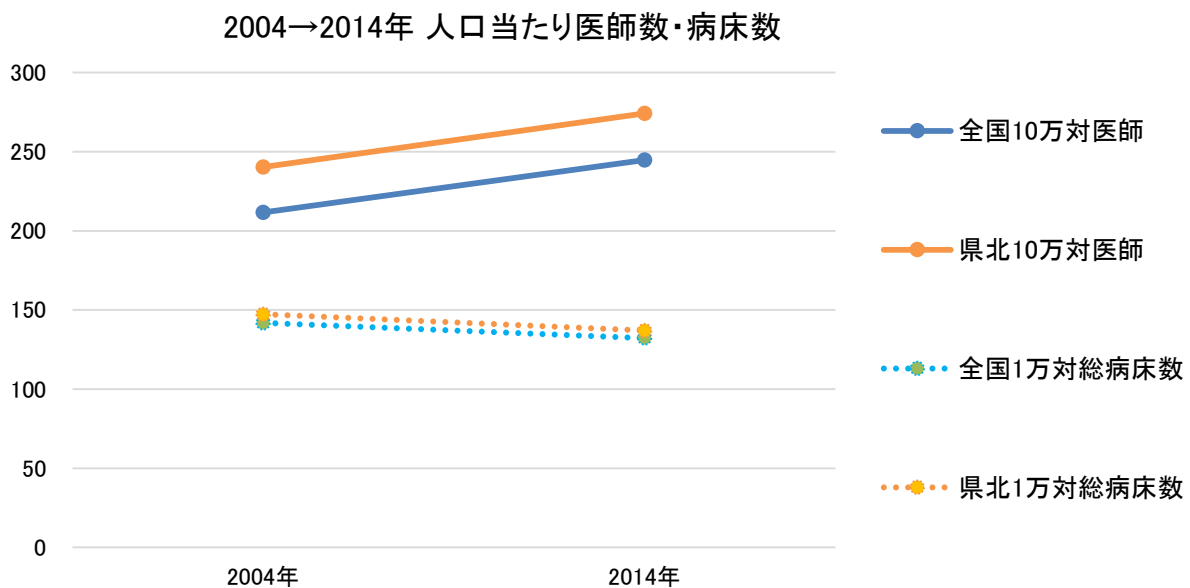
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が36(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に32(人口10万人当たり6.5病院(全国平均6.7)偏差値50)となり、10年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数が389(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に385(人口10万人当たり78診療所(全国平均79)偏差値50)と、4診療所が減少した。

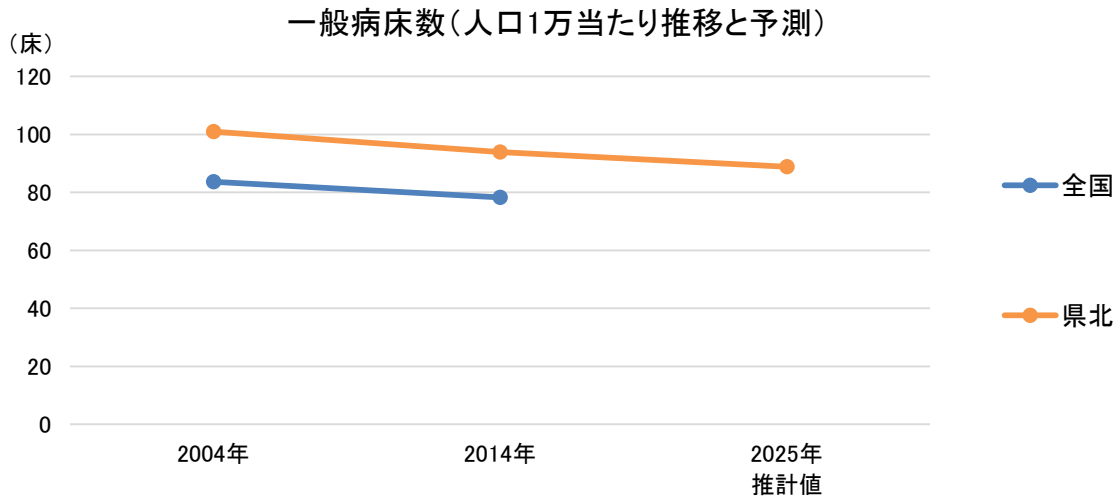
2004年の総病床数が7523床(人口1万人当たり147(全国平均142)偏差値51)であったが、2014年に6722床(人口1万人当たり137(全国平均132)偏差値51)と、801床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が1228人(人口10万人当たり240人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2014年に1346人(人口10万人当たり274人(全国平均245人)偏差値53)と、118人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



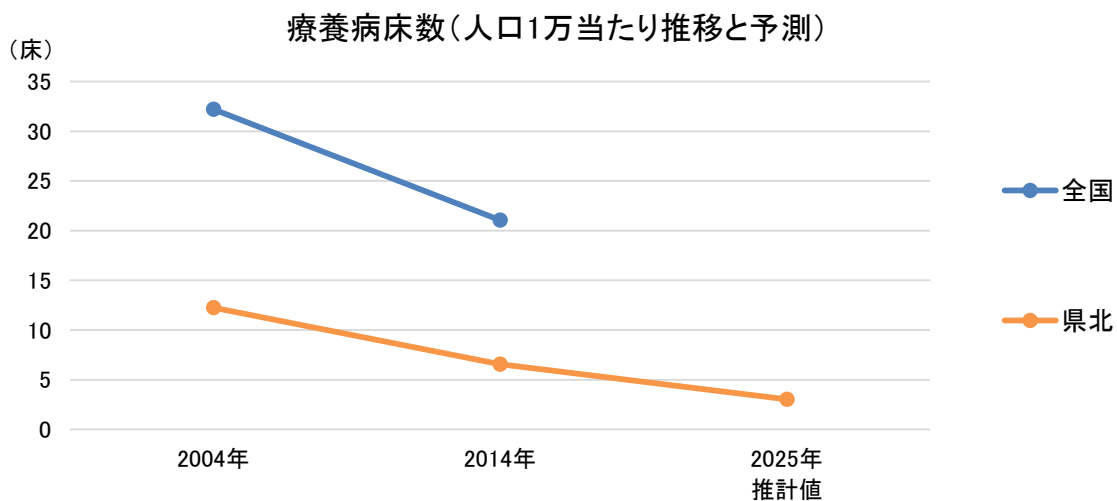
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5156床(人口1万人当たり101(全国平均84)偏差値56)であったが、2014年に4605床(人口1万人当たり94(全国平均78)偏差値56)と、551床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には3999床(2025年の推計人口1万人当たり89)になることが予想される。



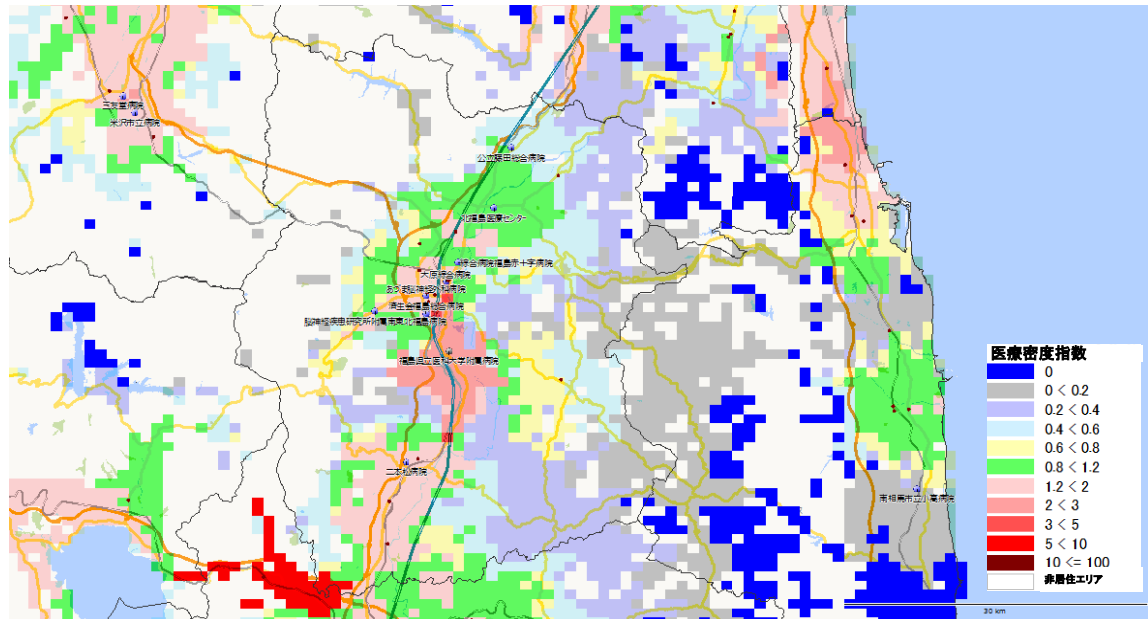
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が684床(75歳以上1000人当たり12(全国平均32)偏差値39)であったが、2014年に480床(75歳以上1000人当たり7(全国平均21)偏差値38)と、204床の減少、率にして30%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には256床(2025年の推計75歳以上1000人当たり3)になることが予想される。



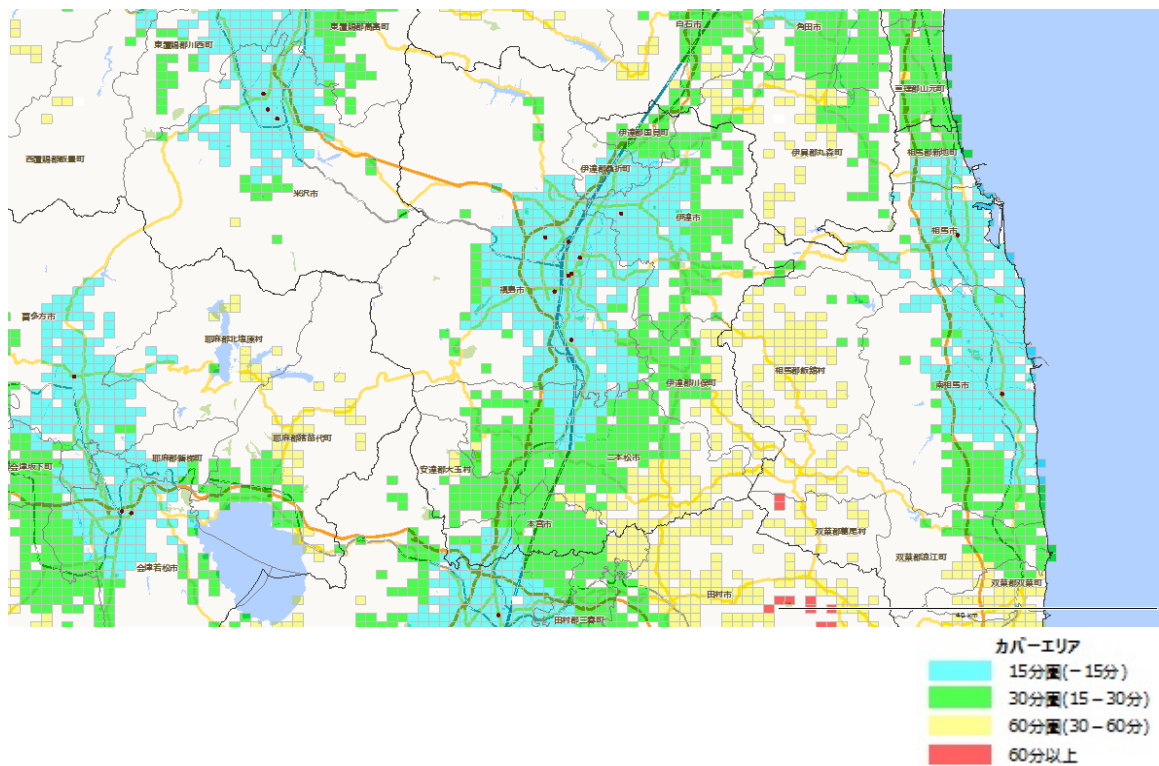
(県北医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-1-2 分娩医療機関への所用運転時間 (カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)

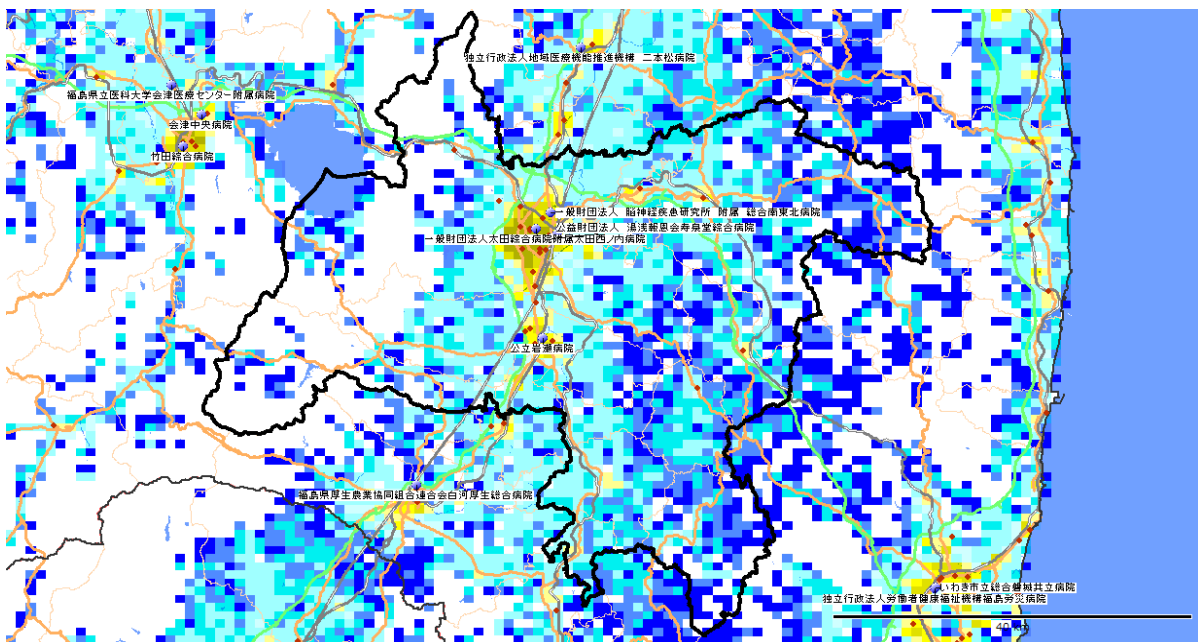


7-2. けんちゅう 県中医療圏

構成市区町村⁹

郡山市	須賀川市	田村市	鏡石町
天栄村	石川町	玉川村	平田村
浅川町	古殿町	三春町	小野町

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(県中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県中(郡山市)は、総人口約539千人(2015年)、面積2406km²、人口密度は224人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県中の総人口は2025年に517千人へと減少し(2015年比-4%)、2040年に481千人へと減少する(2025年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の71千人が、2025年にかけて83千人へと増加し(2015年比+17%)、2040年には96千人へと増加する(2025年比+16%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県中の一人当たり医療費(国保)は324千円(偏差値46)、介護給付費は248千円(偏差値49)であり、医療費はやや低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県中の一人当たり急性期医療密度指数²は1.33、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.81で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床数は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。県中には、年間全身麻酔件数が2000例以上の総合南東北病院(Ⅱ群)、太田西ノ内病院(Ⅱ群・救命)、1000例以上の星総合病院(Ⅲ群)、寿泉堂総合病院(Ⅲ群)、500例以上の公立岩瀬病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6635人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4292床(偏差値49)、高齢者住宅等が2343床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5756人(75歳以上1000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設47、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム53、サ高住48である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、727人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は-18%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(県中医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県中医療圏の総人口は、2005年560826人が、2015年に539376人と4%減少し、2025年の人口が517361人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に7%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

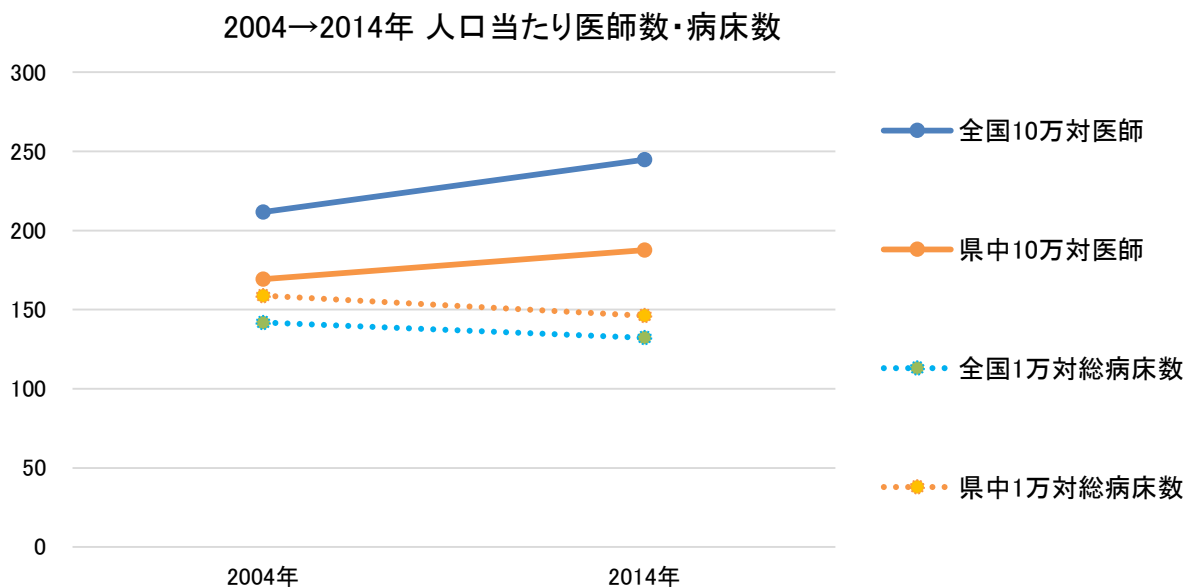
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が34(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2014年に33(人口10万人当たり6.1病院(全国平均6.7)偏差値49)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が383(人口10万人当たり68診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に368(人口10万人当たり68診療所(全国平均79)偏差値44)と、15診療所が減少した。

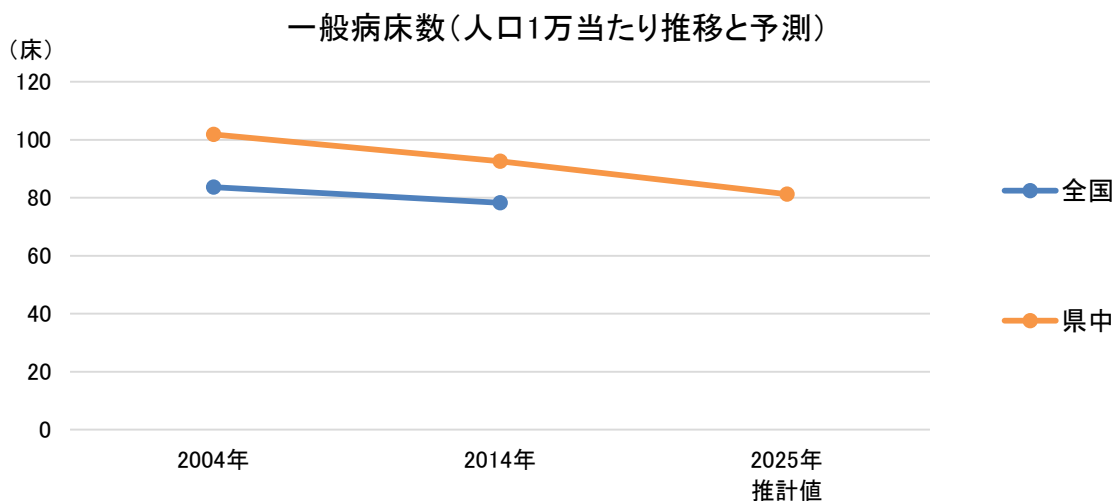
2004年の総病床数が8905床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2014年に7887床(人口1万人当たり146(全国平均132)偏差値52)と、1018床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が949人(人口10万人当たり169人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2014年に1012人(人口10万人当たり188人(全国平均245人)偏差値44)と、63人の増加、率にして7%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



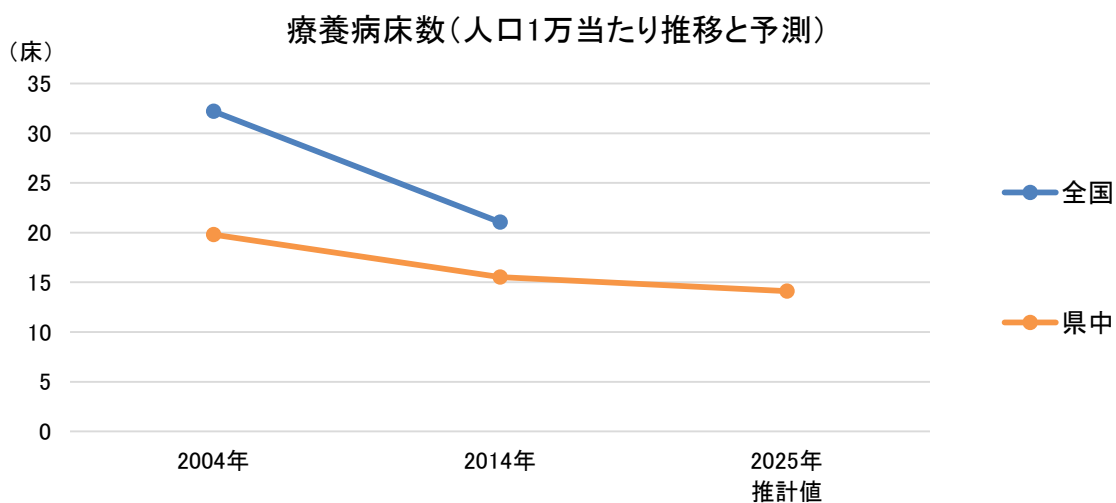
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5709床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値56)であったが、2014年に4991床(人口1万人当たり93(全国平均78)偏差値55)と、718床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4201床(2025年の推計人口1万人当たり81)になることが予想される。



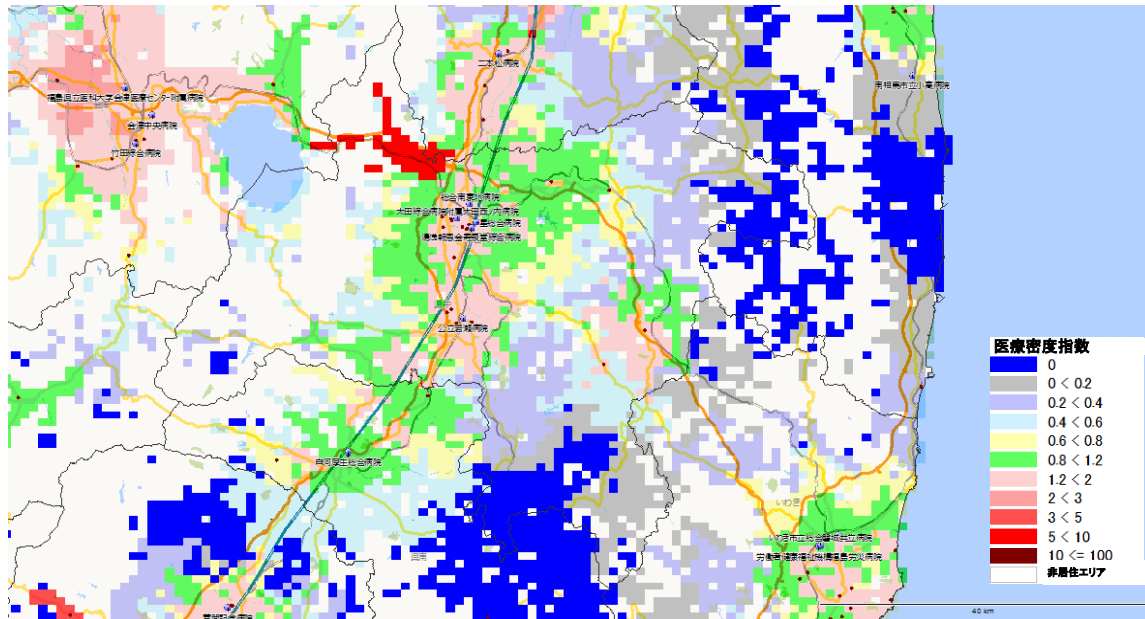
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1054床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に1109床(75歳以上1000人当たり16(全国平均21)偏差値45)と、55床の増加、率にして5%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1170床(2025年の推計75歳以上1000人当たり14)になることが予想される。



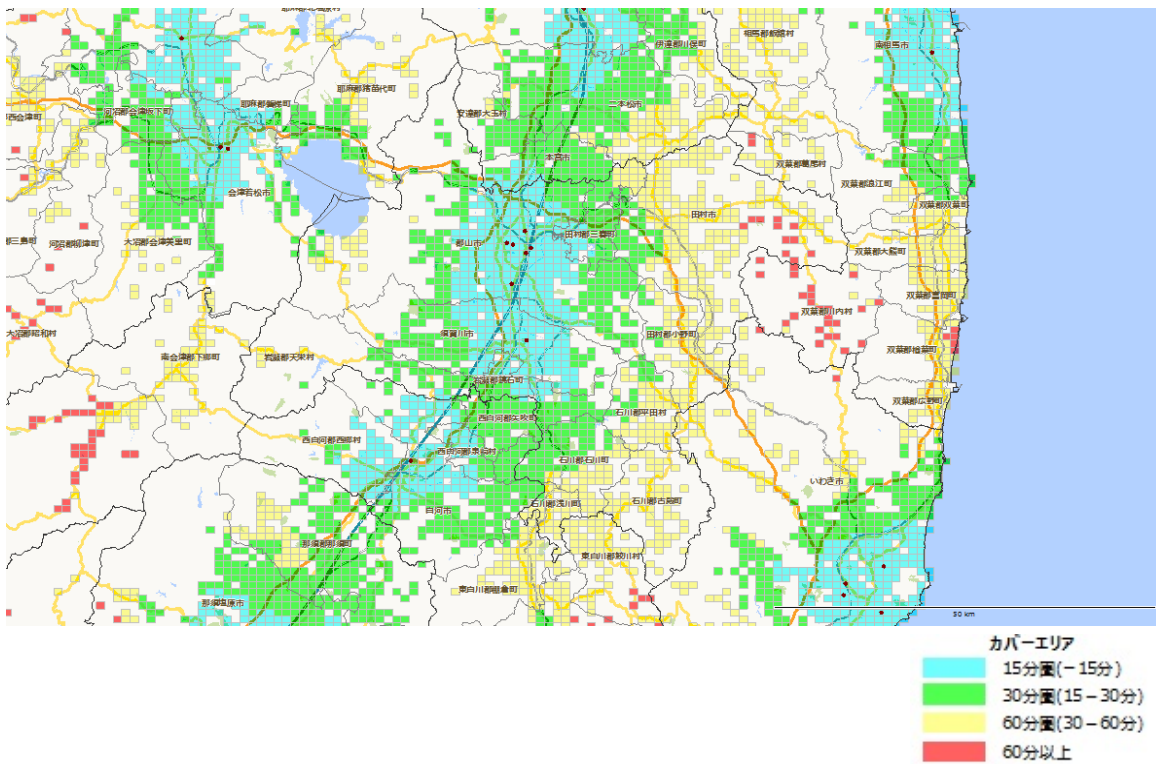
(県中医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-2-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



けんなん 7-3. 県南医療圏

構成市区町村⁹

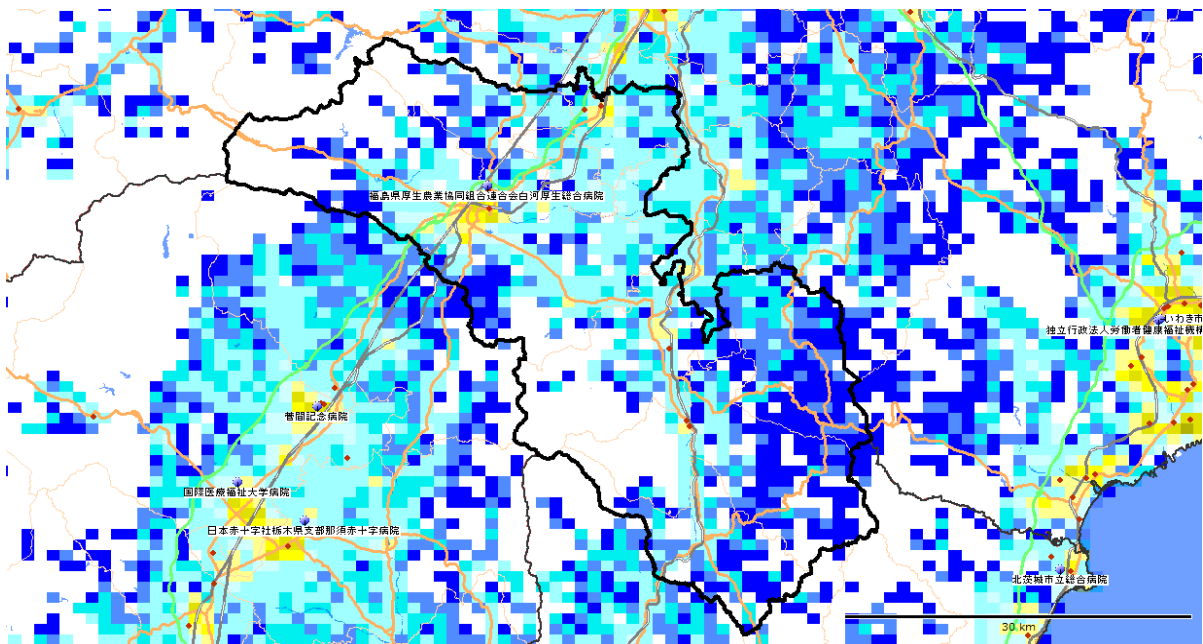
白河市
矢吹町
鮫川村

西郷村
棚倉町

泉崎村
矢祭町

中島村
埴町

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



(県南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県南(白河市)は、総人口約144千人(2015年)、面積1233km²、人口密度は117人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県南の総人口は2025年に135千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に123千人へと減少する(2025年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の21千人が、2025年にかけて23千人へと増加し(2015年比+10%)、2040年には28千人へと増加する(2025年比+22%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県南の一人当たり医療費(国保)は315千円(偏差値44)、介護給付費は248千円(偏差値49)であり、医療費は低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県南の一人当たり急性期医療密度指数²は0.85、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.46で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が39(病院医師数40、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。県南には、年間全身麻酔件数が1000例以上の白河厚生総合病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値40と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2100人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1652床(偏差値65)、高齢者住宅等が448床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1779人(75歳以上1000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設71、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値40)、有料老人ホーム38、軽費ホーム50、グループホーム48、サ高住40である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、209人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は+2%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(県南医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県南医療圏の総人口は、2005年153347人が、2015年に144080人と6%減少し、2025年の人口が135144人と予測され、2005年→2025年の間に12%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に3%増加し、2015年から2025年にかけて3%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

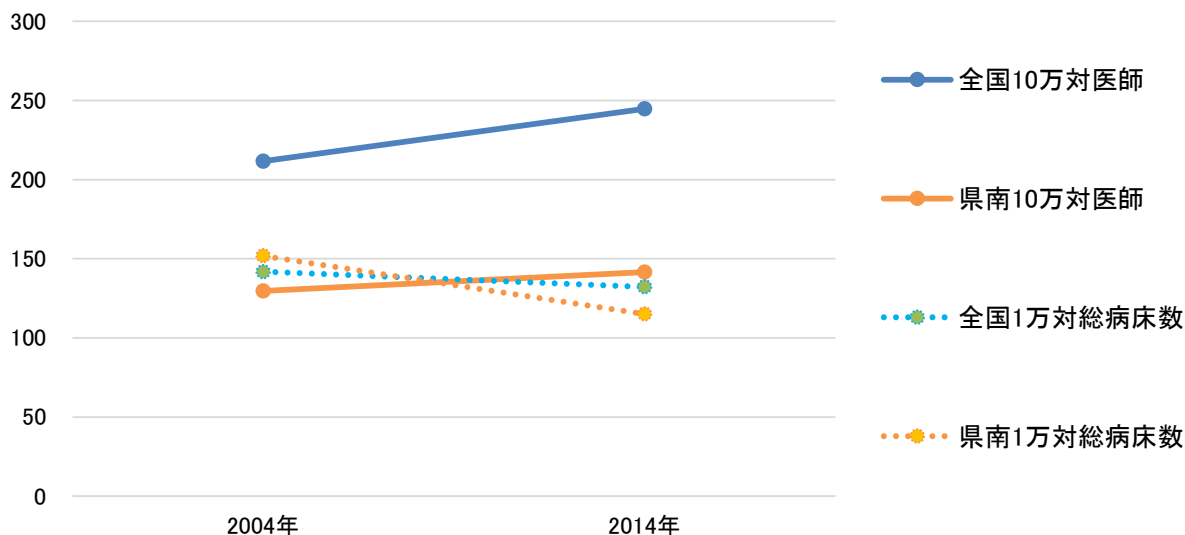
2004年の病院数が13(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2014年に8(人口10万人当たり5.6病院(全国平均6.7)偏差値47)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が89(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に90(人口10万人当たり62診療所(全国平均79)偏差値41)と、1診療所が増加した。

2004年の総病床数が2329床(人口1万人当たり152(全国平均142)偏差値52)であったが、2014年に1658床(人口1万人当たり115(全国平均132)偏差値47)と、671床の減少、率にして29%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

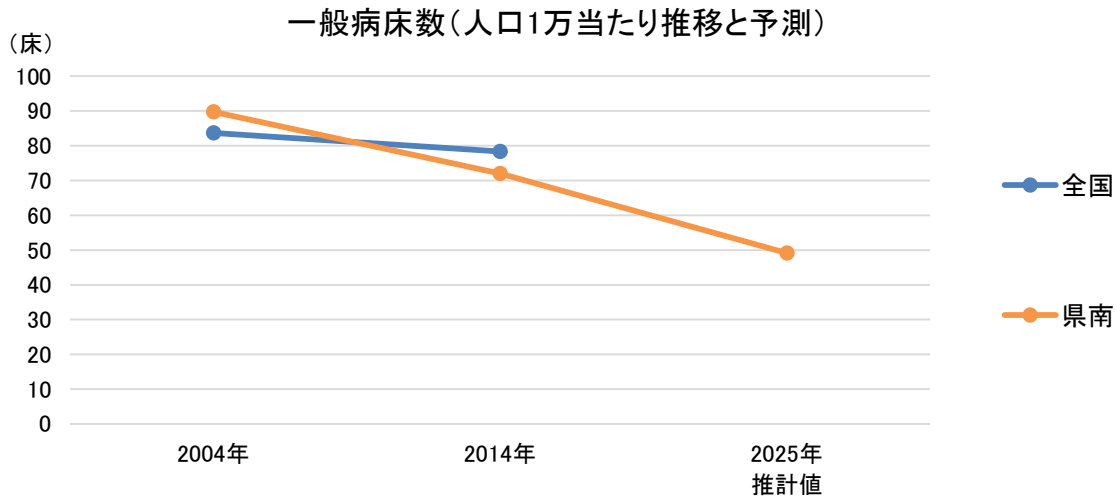
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が199人(人口10万人当たり130人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2014年に204人(人口10万人当たり142人(全国平均245人)偏差値39)と、5人の増加、率にして3%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



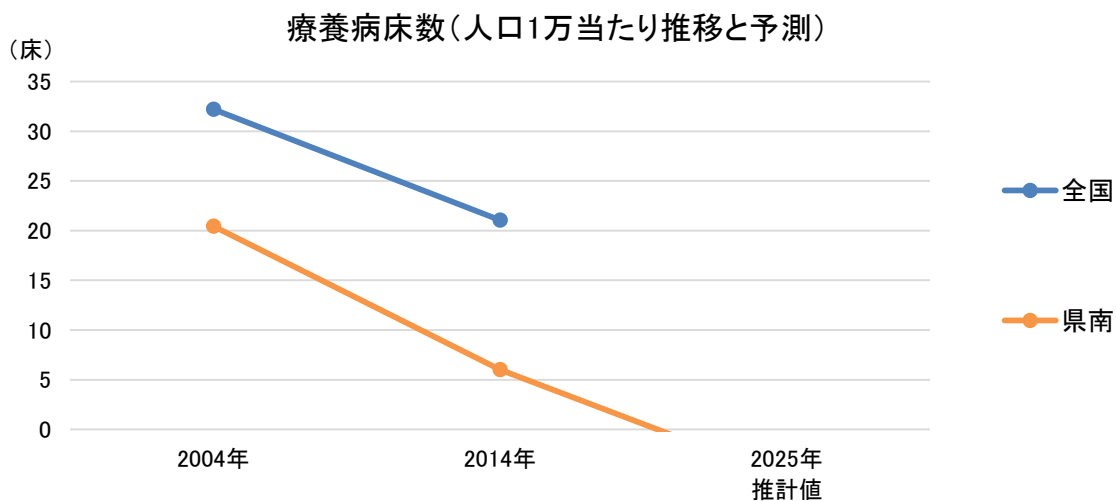
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1376床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に1037床(人口1万人当たり72(全国平均78)偏差値48)と、339床の減少、率にして25%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には664床(2025年の推計人口1万人当たり49)になることが予想される。



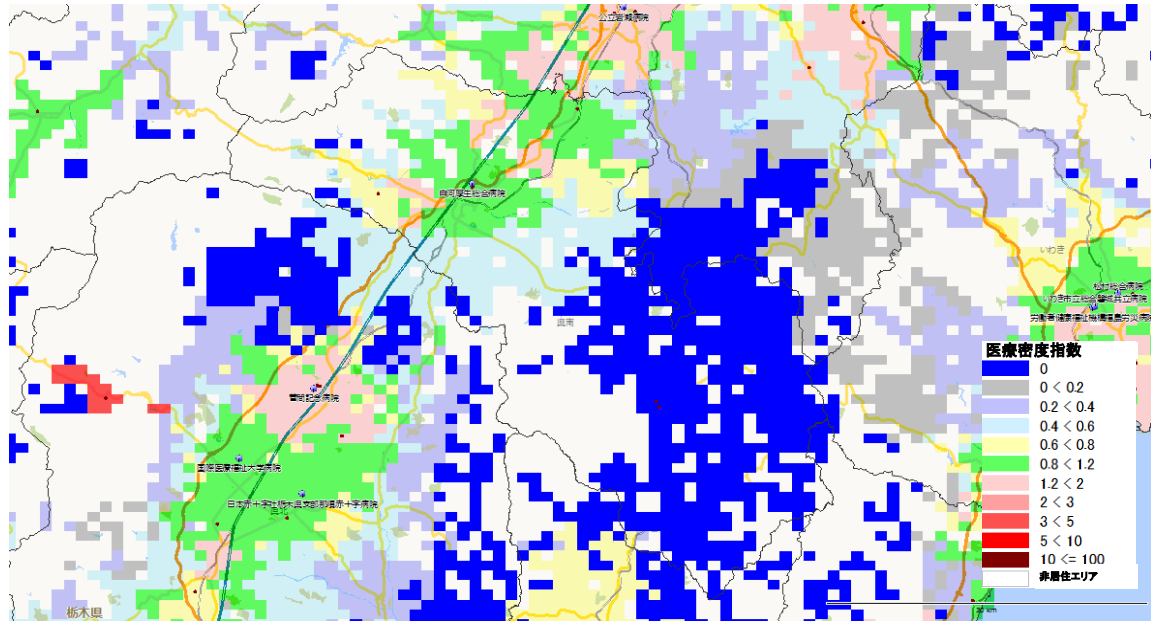
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が344床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に125床(75歳以上1000人当たり6(全国平均21)偏差値37)と、219床の減少、率にして64%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には-116床(2025年の推計75歳以上1000人当たり-5)になることが予想される。



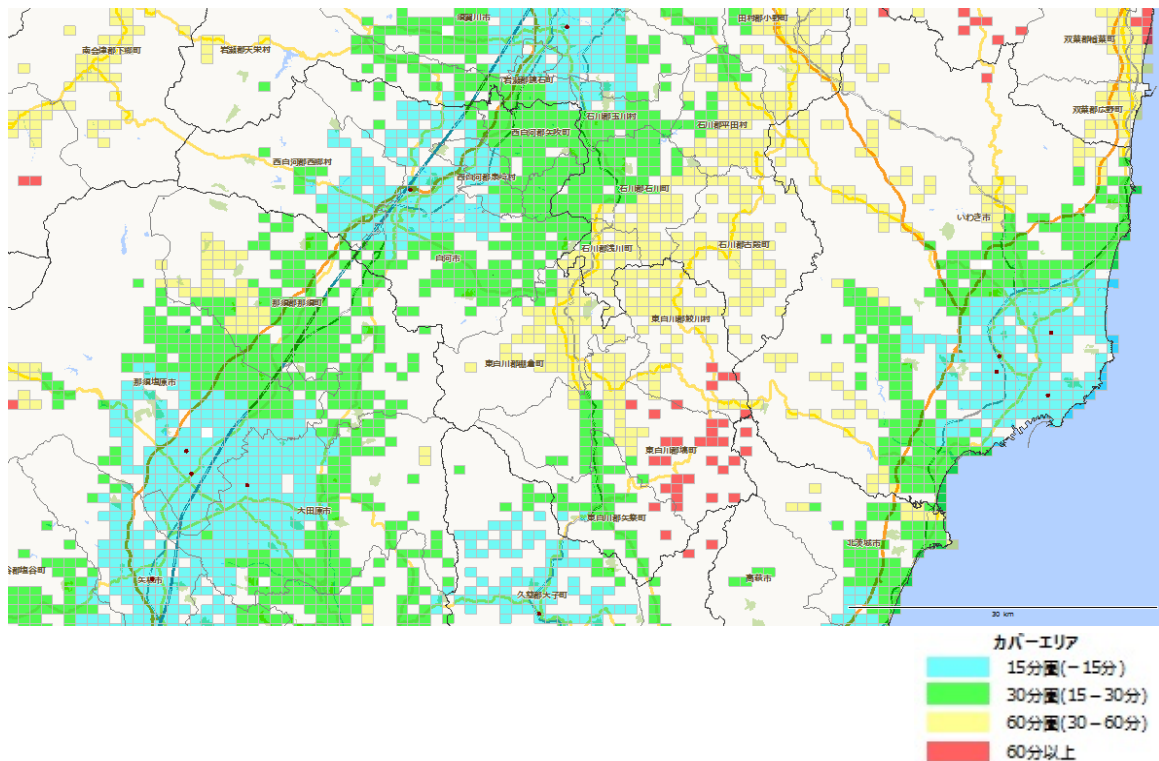
(県南医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-3-2 分娩医療機関への所用運転時間 (カバーエリア)

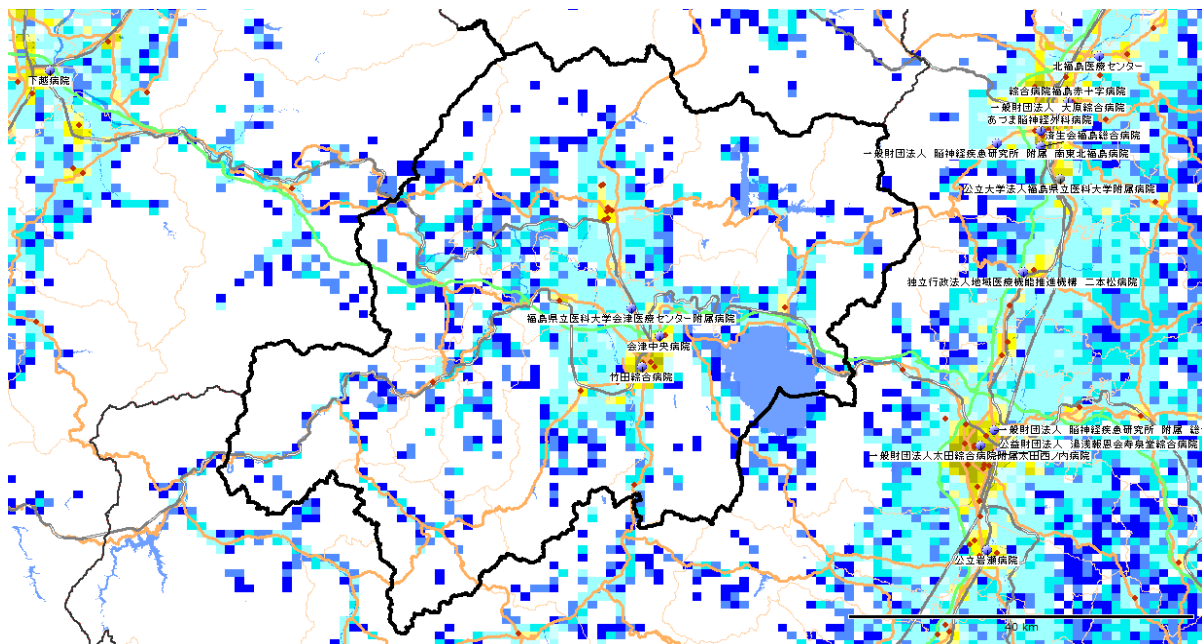
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



7-4. あいづ 会津医療圏

- 構成市区町村⁹
- | | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会津若松市 | 喜多方市 | 北塩原村 | 西会津町 |
| 磐梯町 | 猪苗代町 | 会津坂下町 | 湯川村 |
| 柳津町 | 三島町 | 金山町 | 昭和村 |
| 会津美里町 | | | |

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院

- I 群
- II 群
- III 群
- 一般病院

(会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 会津(会津若松市)は、総人口約251千人(2015年)、面積3079km²、人口密度は81人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 会津の総人口は2025年に221千人へと減少し(2015年比-12%)、2040年に193千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の45千人が、2025年にかけて47千人へと増加し(2015年比+4%)、2040年には49千人へと増加する(2025年比+4%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 会津の一人当たり医療費(国保)は334千円(偏差値48)、介護給付費は275千円(偏差値56)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 会津の一人当たり急性期医療密度指数²は1.68、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.33で、急性期の医療も慢性期の医療も充実している。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が44(病院医師数46、診療所医師数42)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床数は多い。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。会津には、年間全身麻酔件数が1000例以上の会津中央病院(Ⅲ群・救命)、竹田総合病院(Ⅲ群)、500例以上の福島県立医科大学会津医療センター附属病院(Ⅱ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4204人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3168床(偏差値57)、高齢者住宅等が1036床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3695人(75歳以上1000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム45、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住37である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、423人(75歳以上1000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は+6%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(会津医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

会津医療圏の総人口は、2005年278018人が、2015年に250605人と10%減少し、2025年の人口が220735人と予測され、2005年→2025年の間に21%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に2%減少し、2015年から2025年にかけて4%程度の減少が予測される。

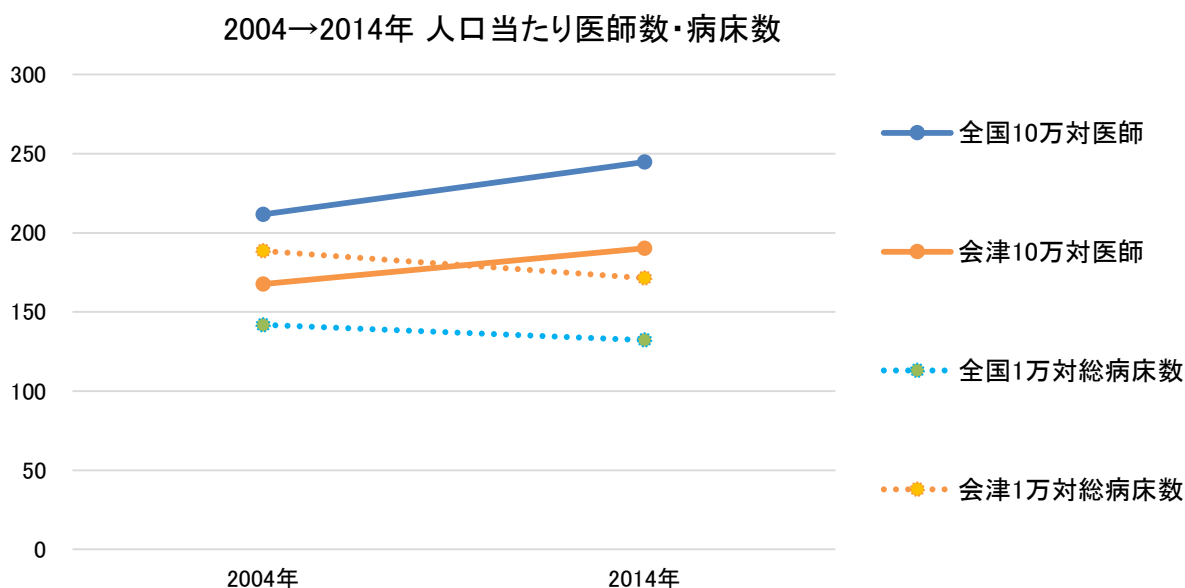
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が20(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に18(人口10万人当たり7.2病院(全国平均6.7)偏差値51)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が177(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2014年に166(人口10万人当たり66診療所(全国平均79)偏差値43)と、11診療所が減少した。

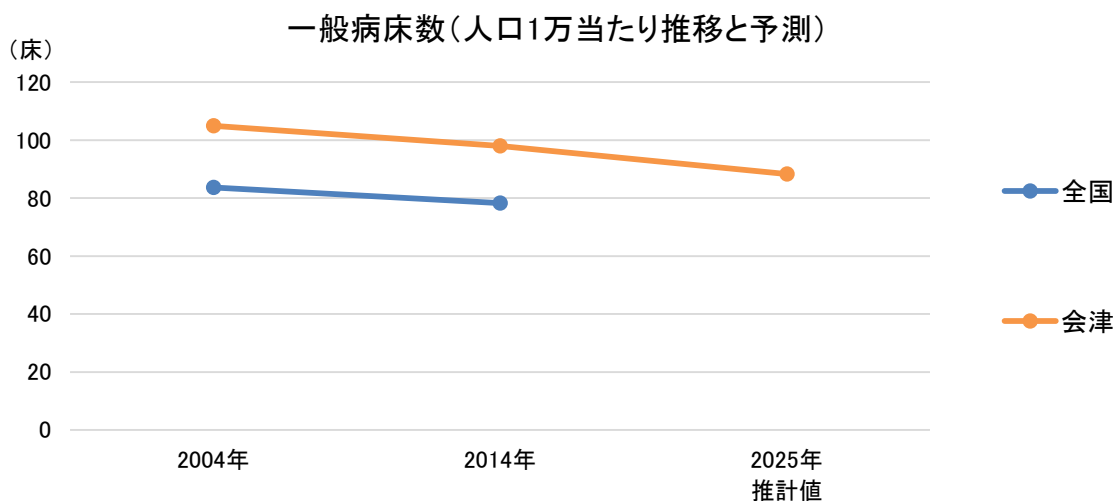
2004年の総病床数が5244床(人口1万人当たり189(全国平均142)偏差値58)であったが、2014年に4295床(人口1万人当たり171(全国平均132)偏差値57)と、949床の減少、率にして18%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が466人(人口10万人当たり168人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2014年に477人(人口10万人当たり190人(全国平均245人)偏差値44)と、11人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



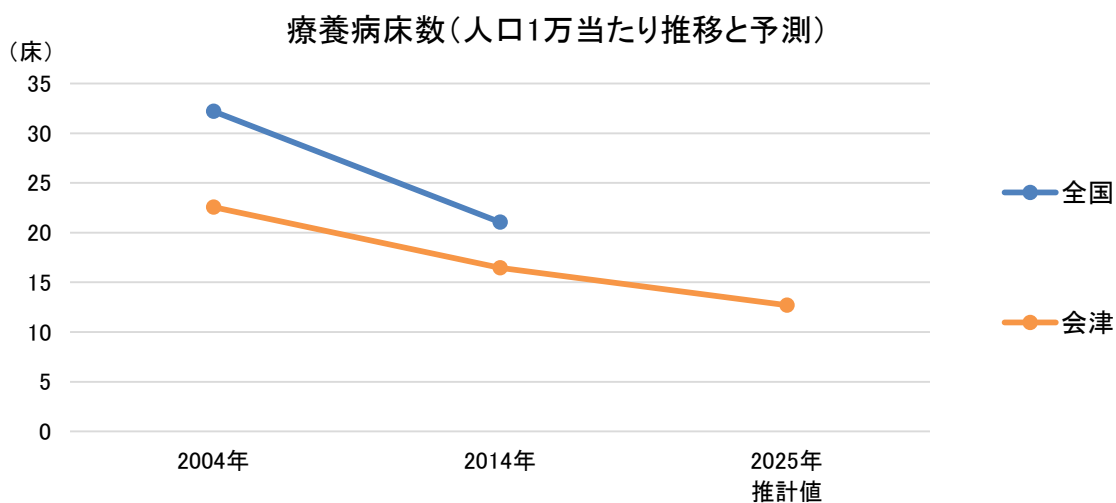
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2918床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値58)であったが、2014年に2456床(人口1万人当たり98(全国平均78)偏差値57)と、462床の減少、率にして16%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1948床(2025年の推計人口1万人当たり88)になることが予想される。



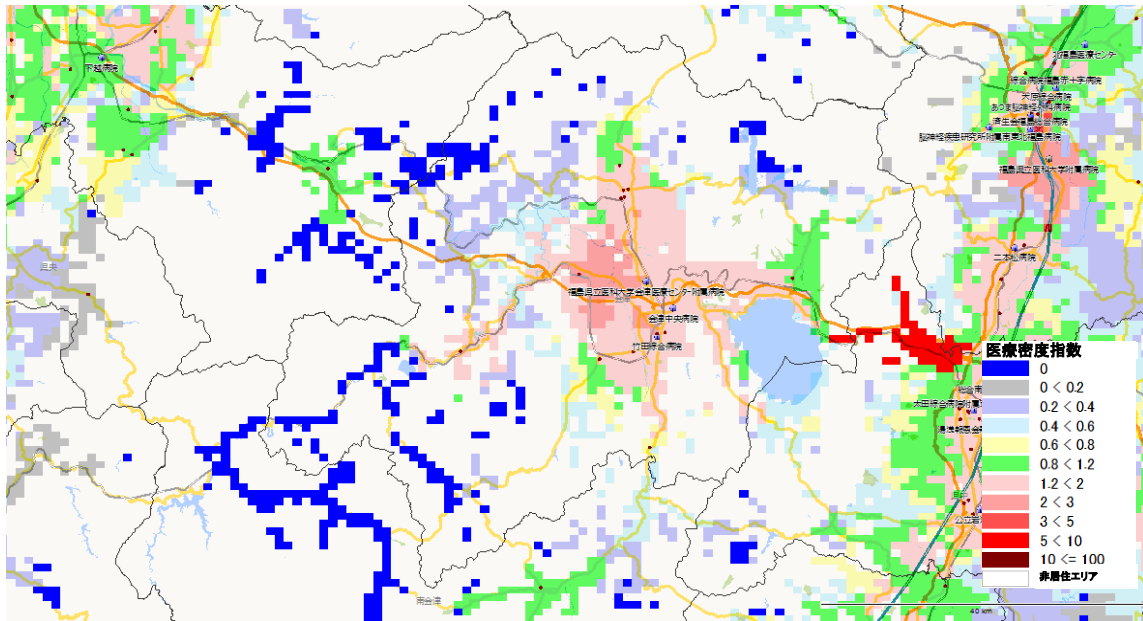
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が882床(75歳以上1000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2014年に743床(75歳以上1000人当たり16(全国平均21)偏差値46)と、139床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には590床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。



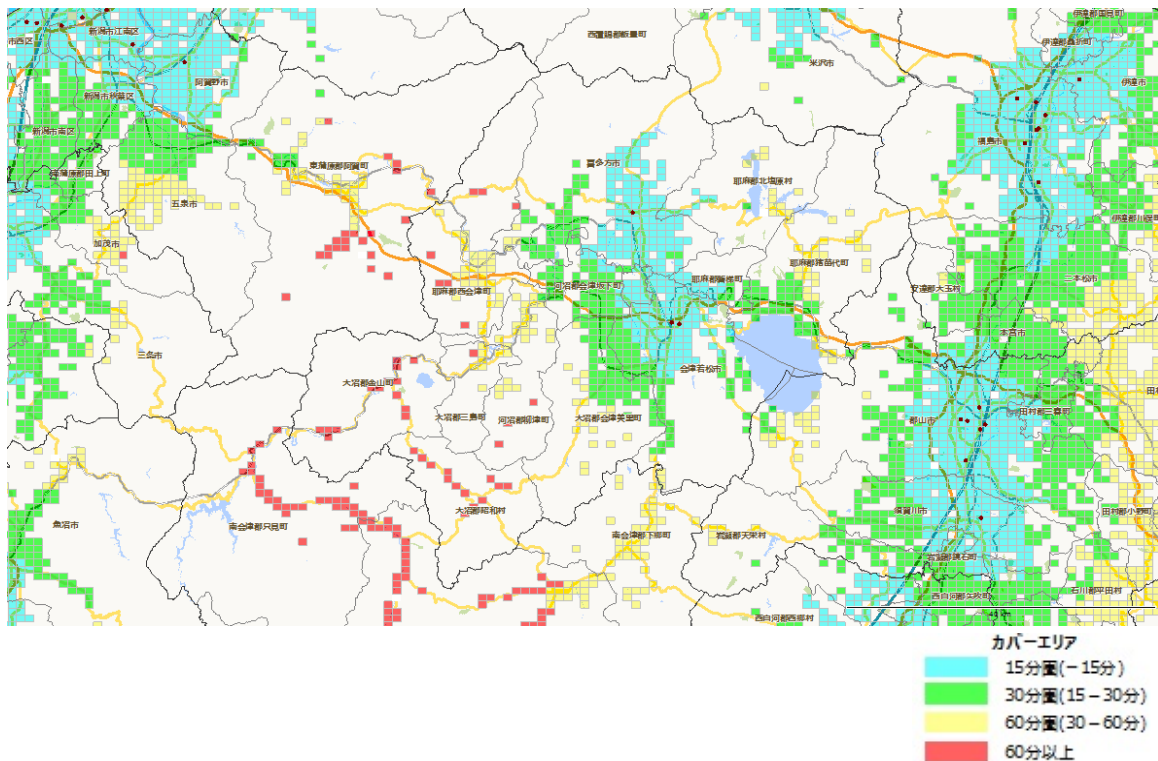
(会津医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-4-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

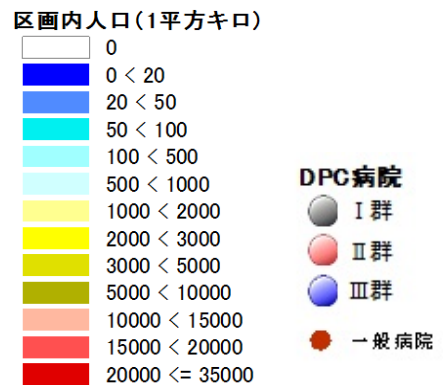
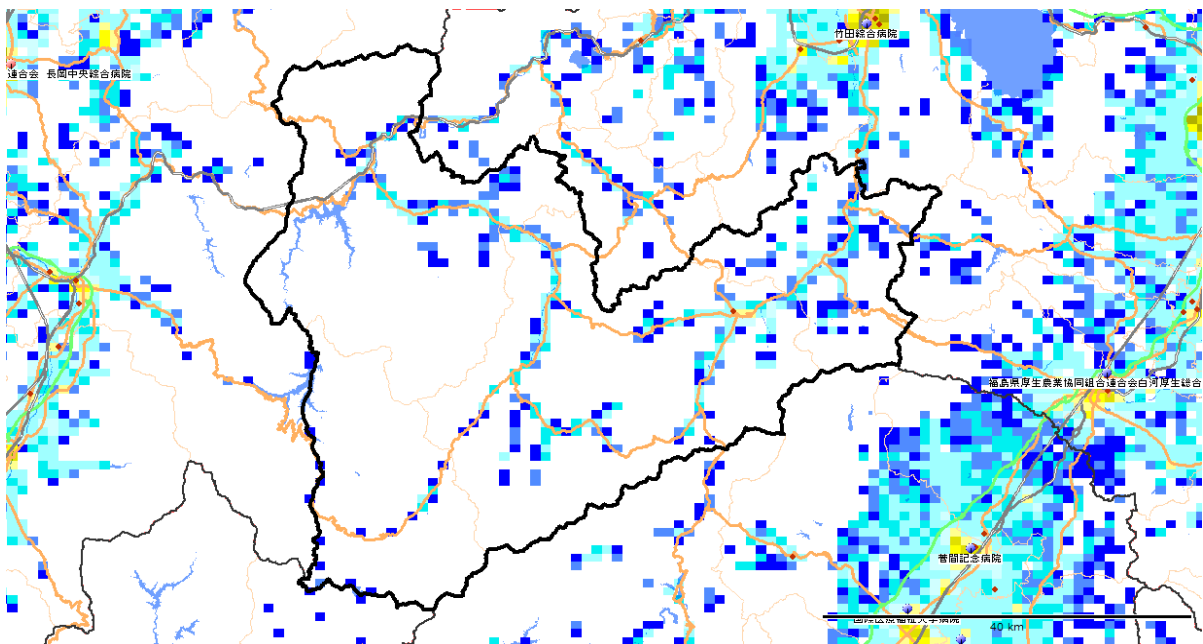
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。（集計方法は補論参照のこと）



7-5. みなみあいづ 南会津医療圏

構成市区町村⁹ [下郷町](#) [檜枝岐村](#) [只見町](#) [南会津町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



(南会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南会津(南会津郡下郷町)は、総人口約27千人(2015年)、面積2342km²、人口密度は12人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南会津の総人口は2025年に24千人へと減少し(2015年比-11%)、2040年に20千人へと減少する(2025年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の7千人が、2025年にかけて7千人とほぼ変わらず(2015年比±0%)、2040年には7千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南会津の一人当たり医療費(国保)は357千円(偏差値53)、介護給付費は264千円(偏差値53)であり、医療費、介護給付費ともにやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 南会津の一人当たり急性期医療密度指数²は0.33、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.53で、急性期の医療も慢性期の医療もかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が35(病院医師数32、診療所医師数47)と、総医師数は少ないが、病院医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は37と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は35で、一般病床数は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。南会津には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 療養病床は0である。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値33と非常に少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は49で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、582人(75歳以上1000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が510床(偏差値64)、高齢者住宅等が72床(偏差値30)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、406人(75歳以上1000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム74、介護療養型医療施設なし(偏差値40)、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住なし(偏差値30)である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、39人(75歳以上1000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数⁴は+8%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

(南会津医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

南会津医療圏の総人口は、2005年32913人が、2015年に27149人と18%減少し、2025年の人口が24042人と予測され、2005年→2025年の間に27%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に8%減少し、2015年から2025年にかけて5%程度の減少が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

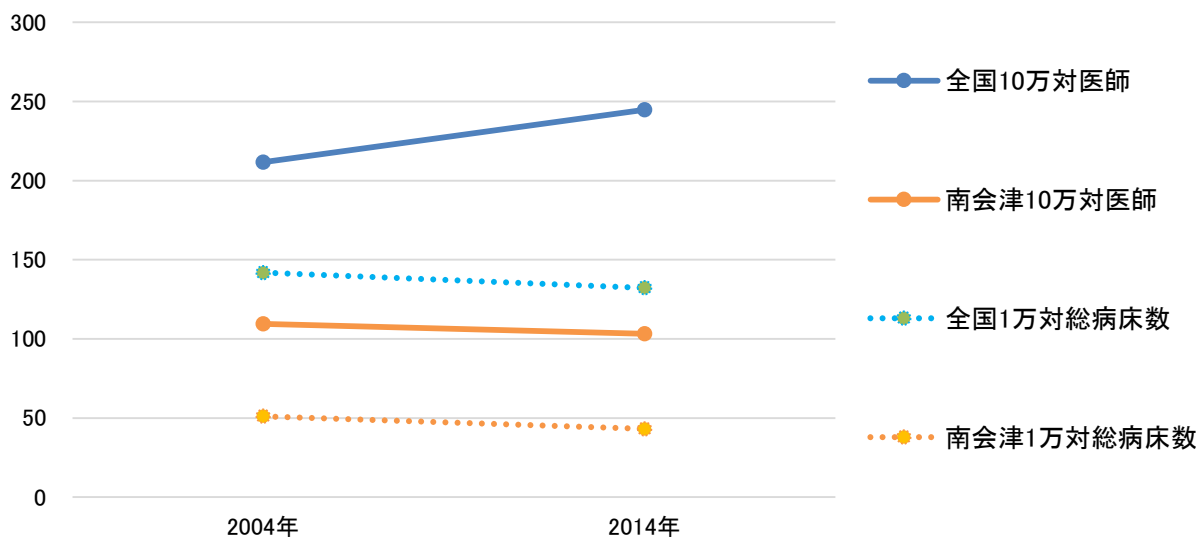
2004年の病院数が1(人口10万人当たり3病院(全国平均7.1)偏差値39)であったが、2014年に1(人口10万人当たり3.7病院(全国平均6.7)偏差値43)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が19(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に19(人口10万人当たり70診療所(全国平均79)偏差値45)と、増減がなかった。

2004年の総病床数が168床(人口1万人当たり51(全国平均142)偏差値34)であったが、2014年に117床(人口1万人当たり43(全国平均132)偏差値34)と、51床の減少、率にして30%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

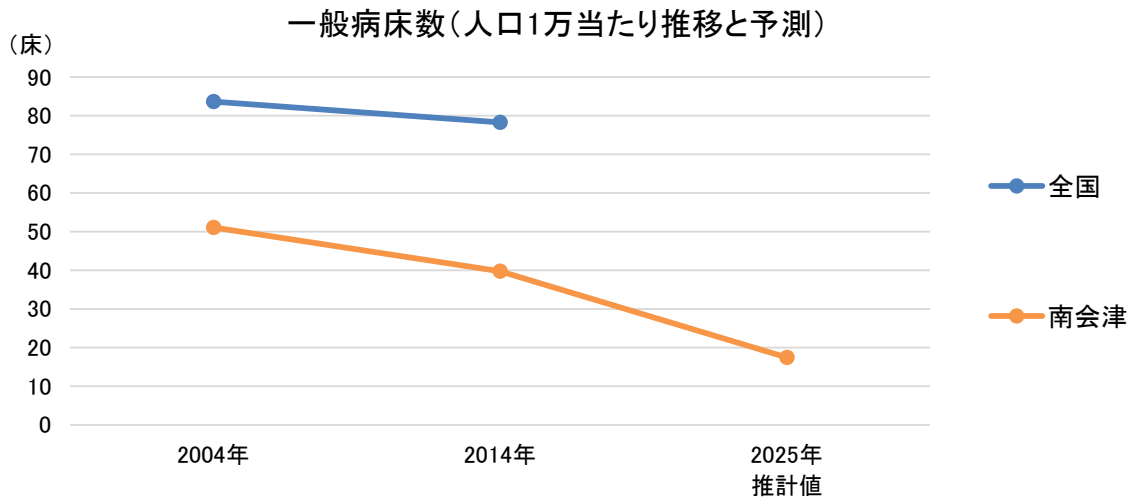
2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が36人(人口10万人当たり109人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2014年に28人(人口10万人当たり103人(全国平均245人)偏差値35)と、8人の減少、率にして22%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



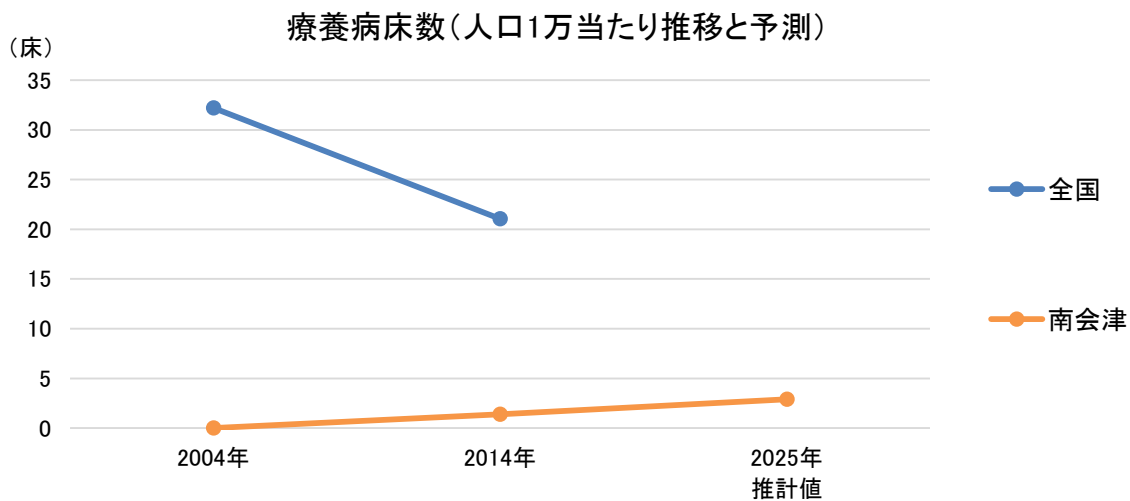
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が168床(人口1万人当たり51(全国平均84)偏差値38)であったが、2014年に108床(人口1万人当たり40(全国平均78)偏差値36)と、60床の減少、率にして36%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には42床(2025年の推計人口1万人当たり17)になることが予想される。



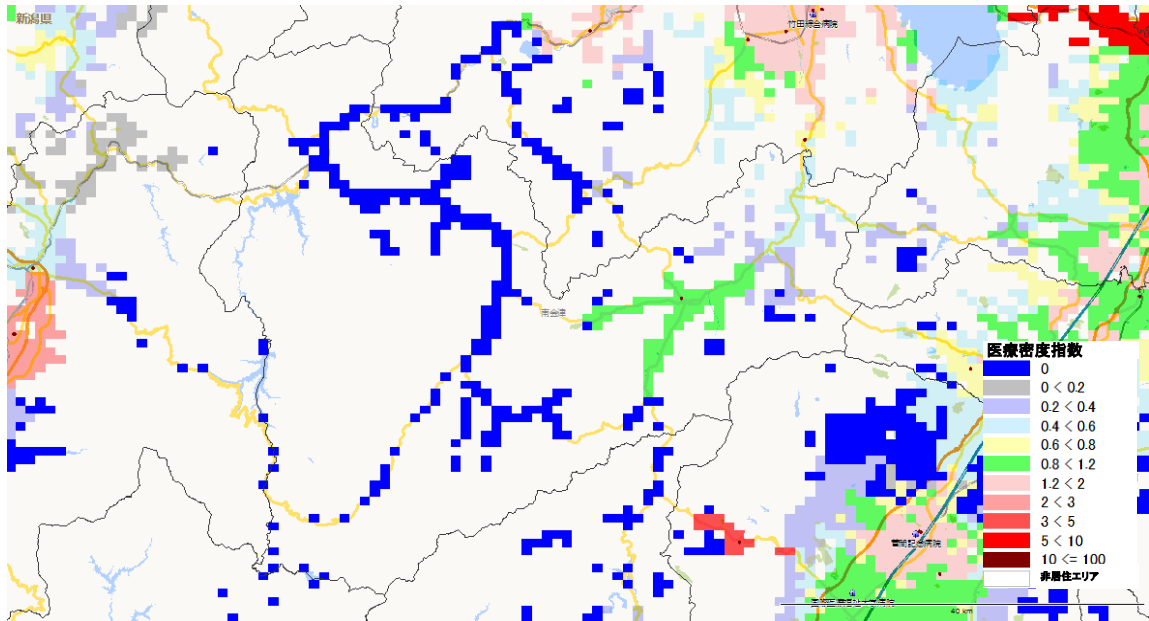
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が0床(75歳以上1000人当たり0(全国平均32)偏差値32)であったが、2014年に9床(75歳以上1000人当たり1(全国平均21)偏差値33)と、9床の増加、率にして100%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には19床(2025年の推計75歳以上1000人当たり3)になることが予想される。



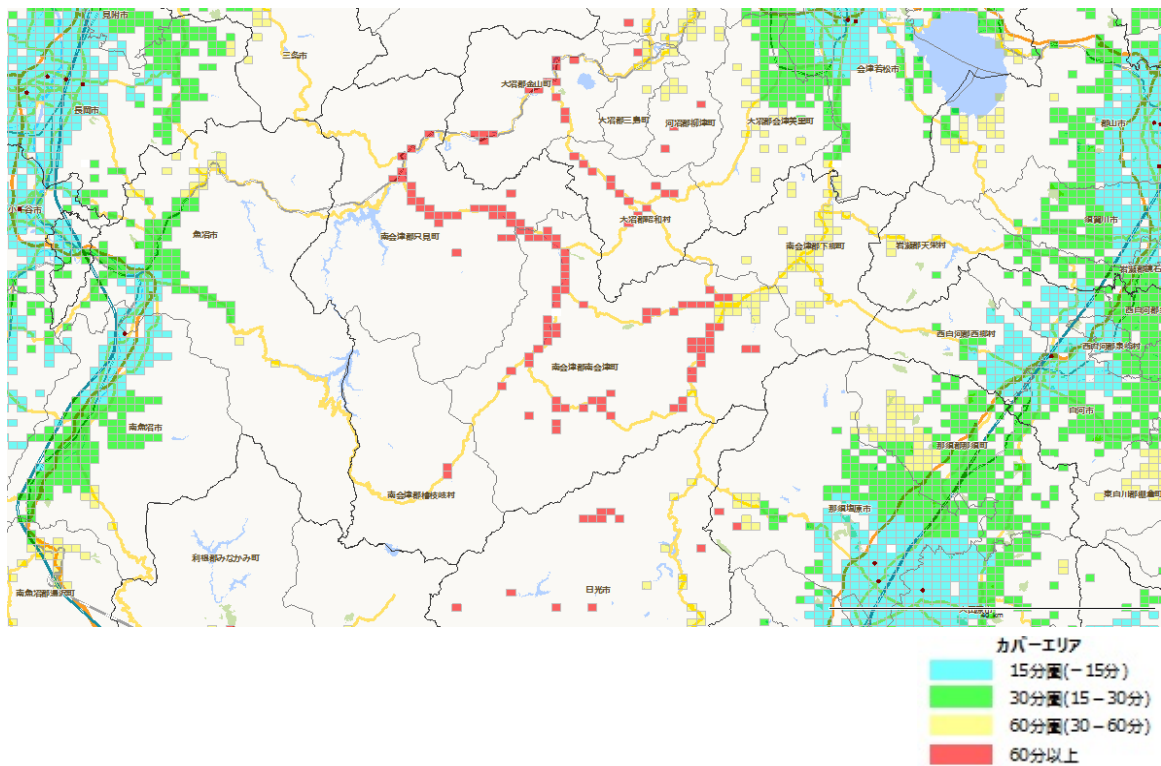
(南会津医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-5-2 分娩医療機関への所用運転時間 (カバーエリア)

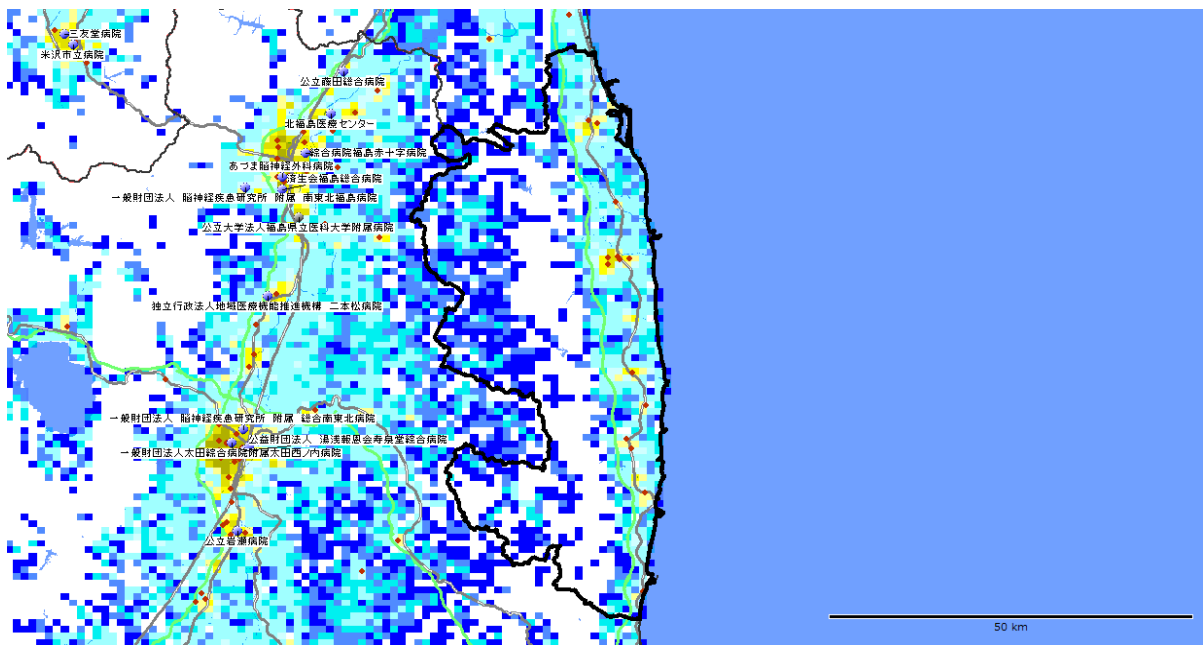
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



7-6. そうそう 相双医療圏

構成市区町村⁹ [相馬市](#) [南相馬市](#) [広野町](#) [楡葉町](#)
[富岡町](#) [川内村](#) [大熊町](#) [双葉町](#)
[浪江町](#) [葛尾村](#) [新地町](#) [飯館村](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



(相双医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 相双(相馬市)は、総人口約112千人(2015年)、面積1739km²、人口密度は64人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 相双の総人口は2025年に168千人へと増加し(2015年比+50%)、2040年に150千人へと減少する(2025年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の17千人が、2025年にかけて33千人へと増加し(2015年比+94%)、2040年には36千人へと増加する(2025年比+9%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 相双の一人当たり医療費(国保)は376千円(偏差値57)、介護給付費は304千円(偏差値65)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 相双の一人当たり急性期医療密度指数²は0.7、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.89で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が41(病院医師数44、診療所医師数37)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床数は多い。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。相双には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値39と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 相双の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1464人(75歳以上1000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1270床(偏差値59)、高齢者住宅等が194床(偏差値30)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1286人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設42、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム46、サ高住31である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、180人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数⁴は-84%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(相双医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

相双医療圏の総人口は、2005年200931人が、2015年に111945人と44%減少し、2025年の人口が168430人と予測され、2005年→2025年の間に16%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に38%減少し、2015年から2025年にかけて66%程度の増加が予測される。

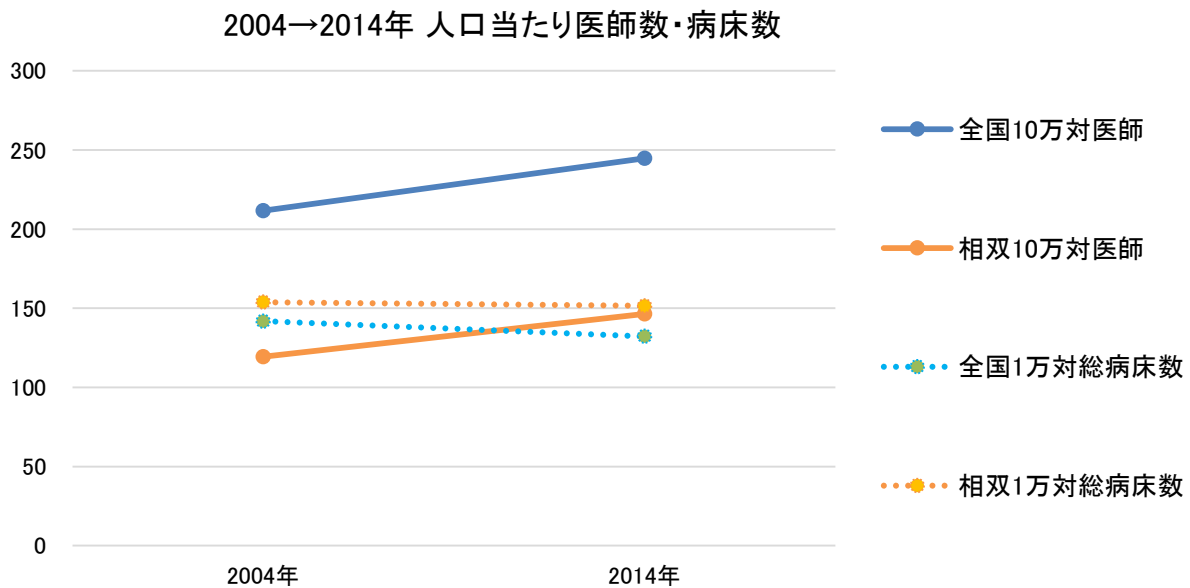
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が16(人口10万人当たり8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に10(人口10万人当たり8.9病院(全国平均6.7)偏差値55)となり、10年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数が115(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に73(人口10万人当たり65診療所(全国平均79)偏差値43)と、42診療所が減少した。

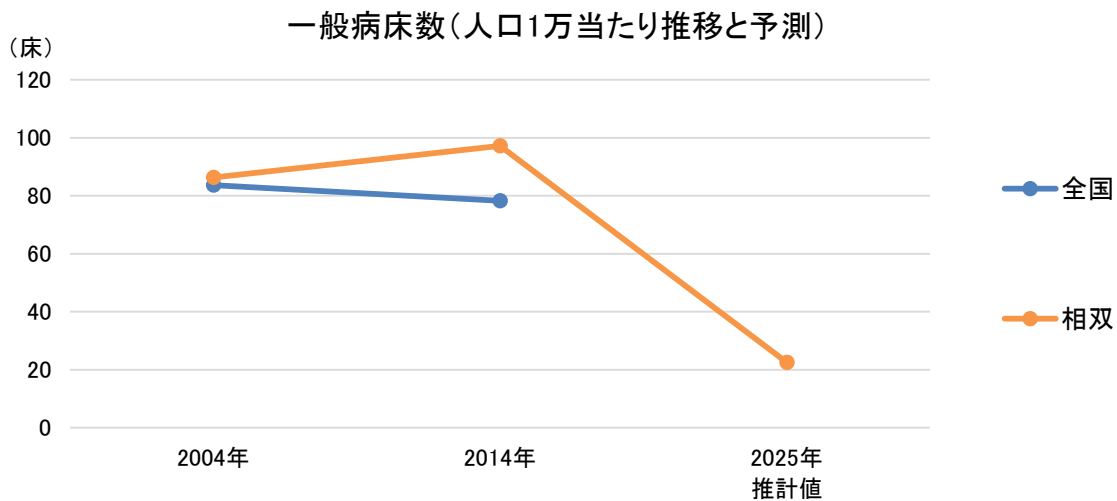
2004年の総病床数が3092床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2014年に1696床(人口1万人当たり152(全国平均132)偏差値53)と、1396床の減少、率にして45%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が240人(人口10万人当たり119人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2014年に164人(人口10万人当たり147人(全国平均245人)偏差値40)と、76人の減少、率にして32%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。



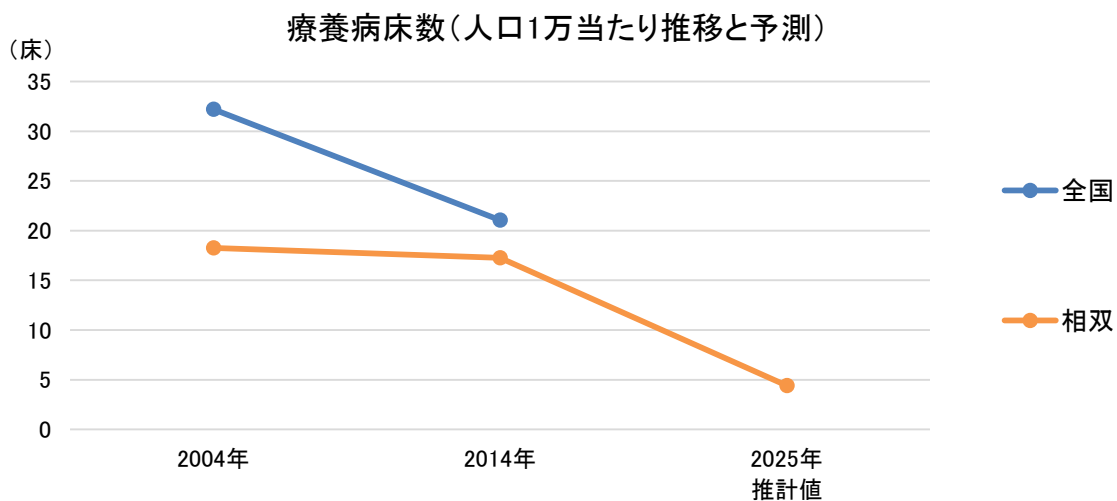
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1733床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2014年に1088床(人口1万人当たり97(全国平均78)偏差値57)と、645床の減少、率にして37%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には379床(2025年の推計人口1万人当たり23)になることが予想される。



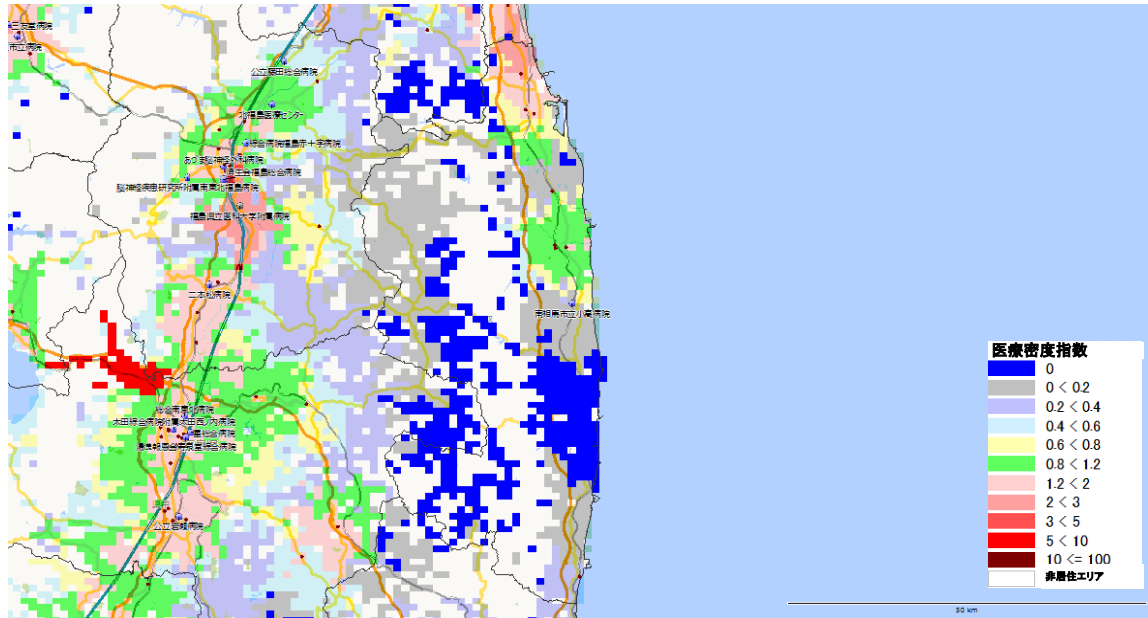
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が444床(75歳以上1000人当たり18(全国平均32)偏差値42)であったが、2014年に301床(75歳以上1000人当たり17(全国平均21)偏差値47)と、143床の減少、率にして32%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には144床(2025年の推計75歳以上1000人当たり4)になることが予想される。



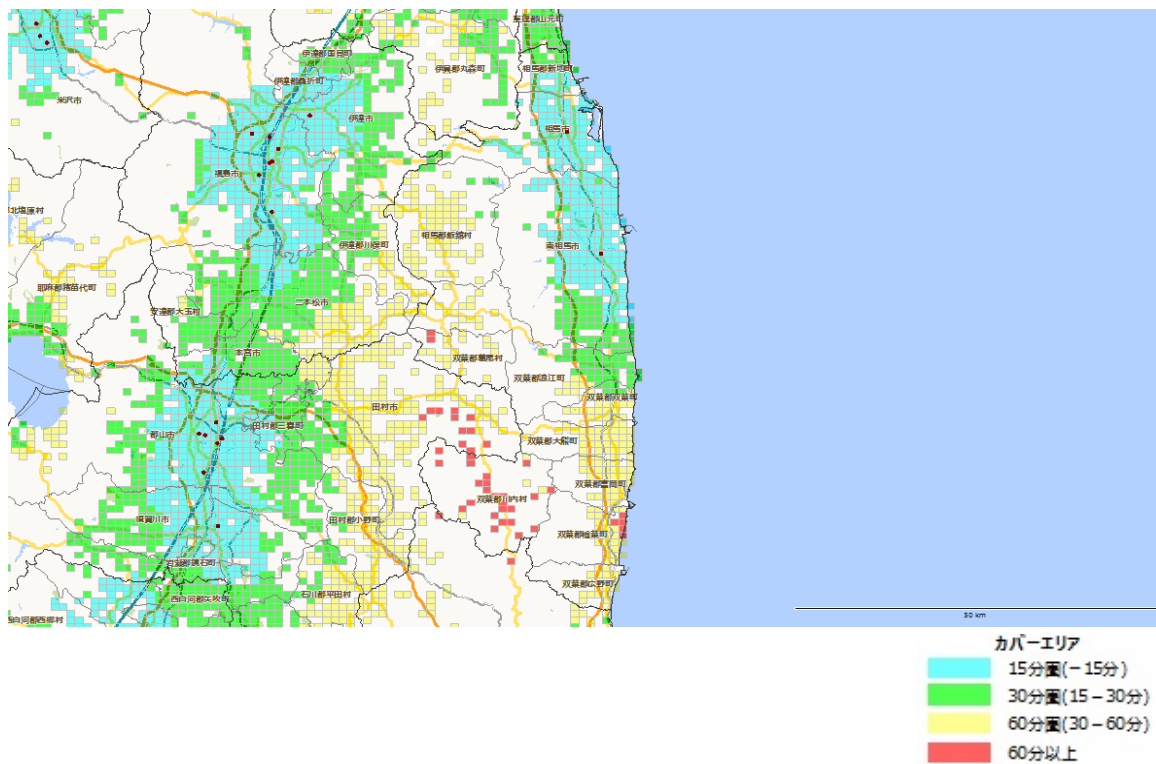
(相双医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-6-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

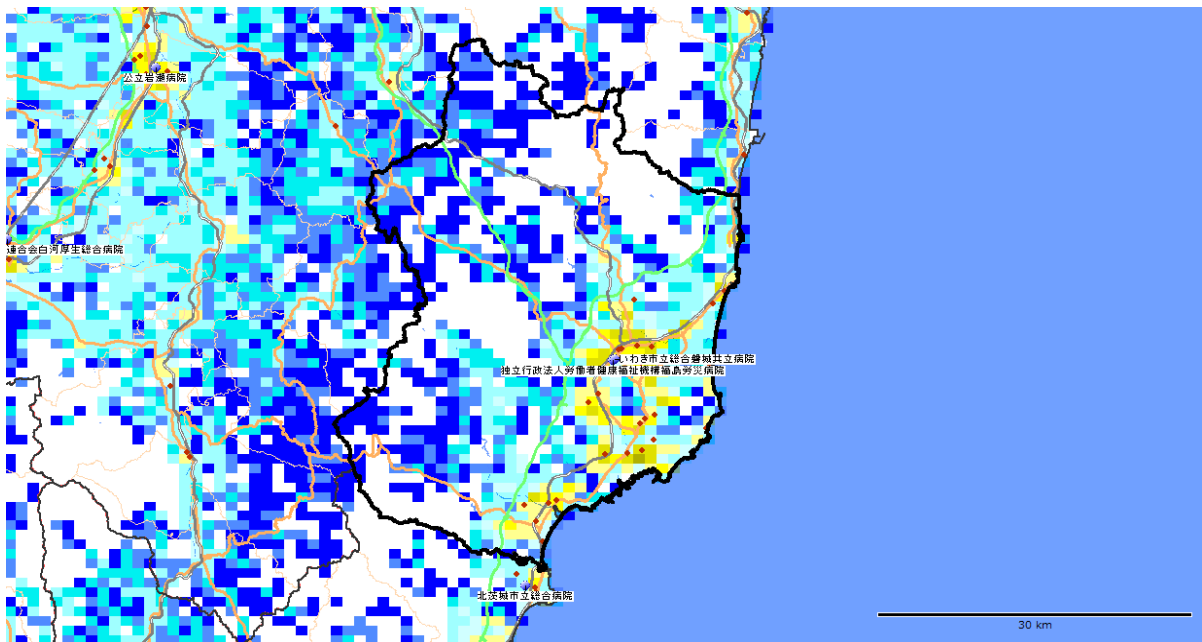
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。（集計方法は補論参照のこと）



7-7. いわき医療圏

構成市区町村⁹ [いわき市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



(いわき医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** いわき(いわき市)は、総人口約350千人(2015年)、面積1232km²、人口密度は284人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** いわきの総人口は2025年に305千人へと減少し(2015年比-13%)、2040年に273千人へと減少する(2025年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の50千人が、2025年にかけて57千人へと増加し(2015年比+14%)、2040年には60千人へと増加する(2025年比+5%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** いわきの一人当たり医療費(国保)は358千円(偏差値53)、介護給付費は275千円(偏差値56)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** いわきの一人当たり急性期医療密度指数2は1.09、一人当たり慢性期医療密度指数2は1.48で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数3の偏差値が41(病院医師数39、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は63と多い。いわきには、年間全身麻酔件数が2000例以上のいわき市立総合磐城共立病院(Ⅲ群・救命)、1000例以上の福島労災病院(Ⅲ群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は55と療養病床数はやや多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** いわきの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4587人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2629床(偏差値43)、高齢者住宅等が1958床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3536人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム51、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住45である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、865人(75歳以上1000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

***介護の2025年の需要予測：** 2025年の介護充足度指数⁴は-11%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

(いわき医療圏) 2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

いわき医療圏の総人口は、2005年354492人が、2015年に350237人と1%減少し、2025年の人口が305319人と予測され、2005年→2025年の間に14%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に9%増加し、2015年から2025年にかけて3%程度の減少が予測される。

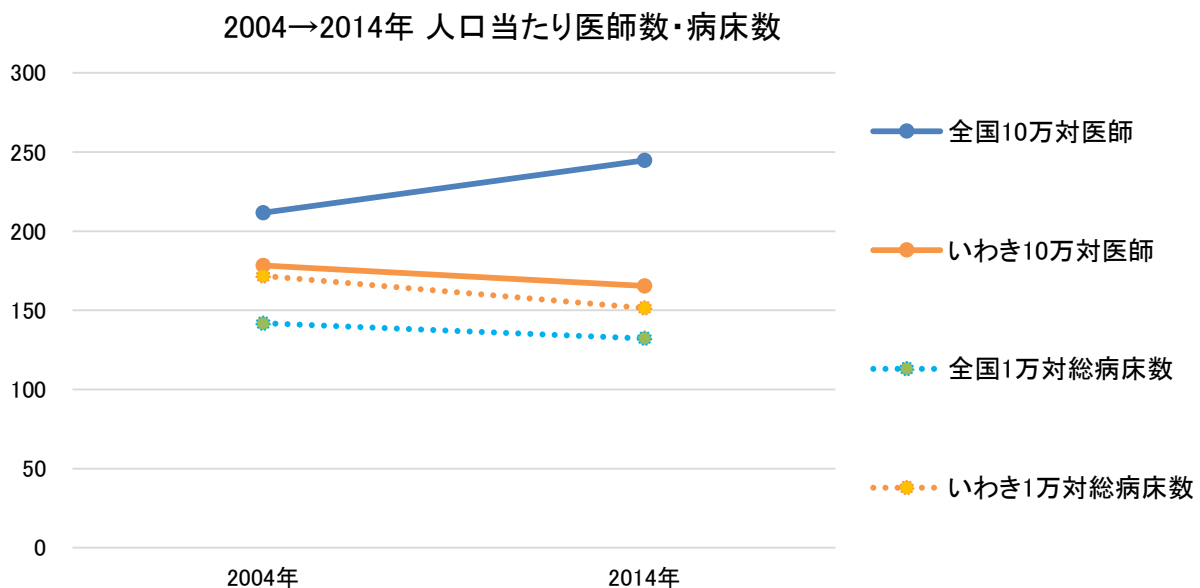
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が29(人口10万人当たり8.2病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2014年に26(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.7)偏差値52)となり、10年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数が266(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に265(人口10万人当たり76診療所(全国平均79)偏差値48)と、1診療所が減少した。

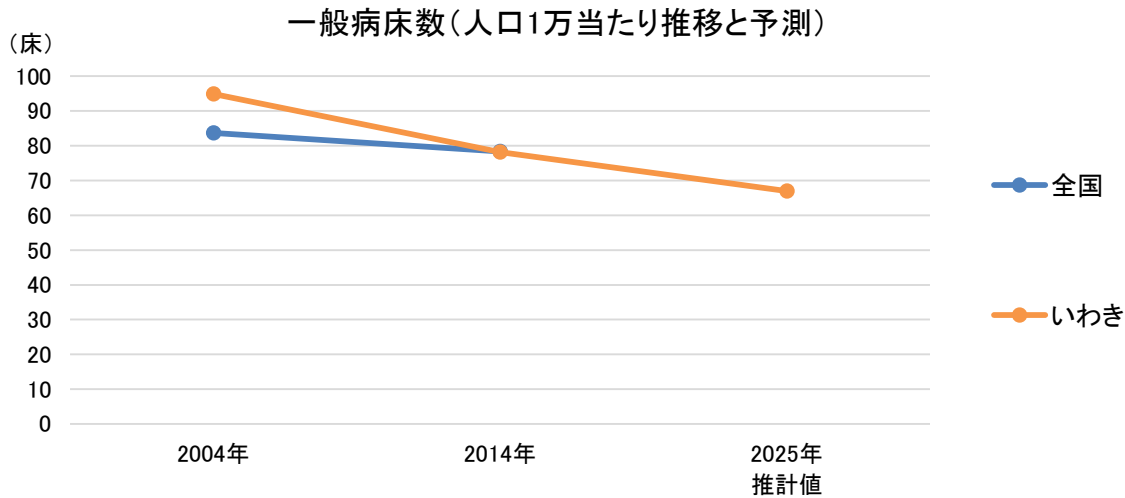
2004年の総病床数が6089床(人口1万人当たり172(全国平均142)偏差値55)であったが、2014年に5305床(人口1万人当たり151(全国平均132)偏差値53)と、784床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数³が632人(人口10万人当たり178人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に579人(人口10万人当たり165人(全国平均245人)偏差値42)と、53人の減少、率にして8%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。



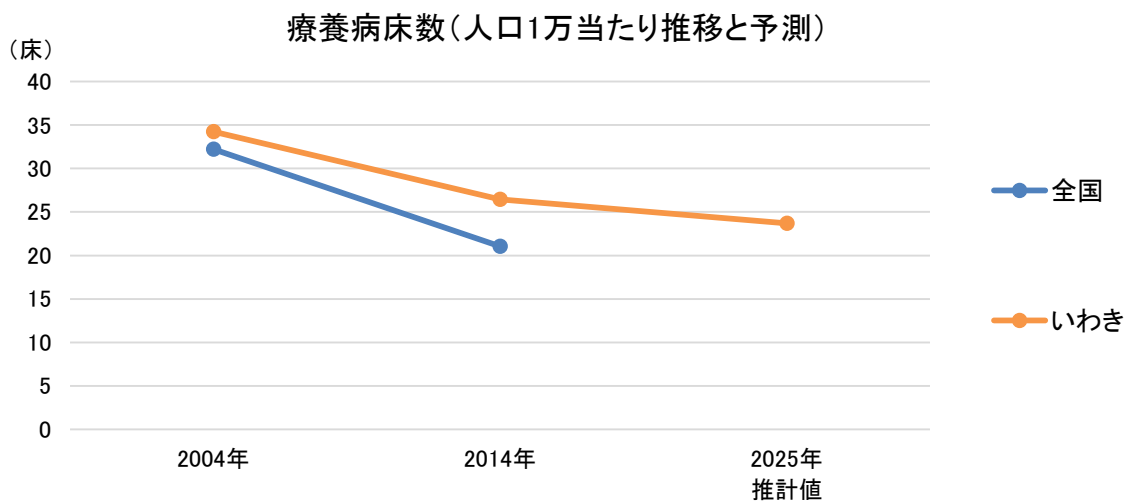
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が3364床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2014年に2736床(人口1万人当たり78(全国平均78)偏差値50)と、628床の減少、率にして19%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2045床(2025年の推計人口1万人当たり67)になることが予想される。



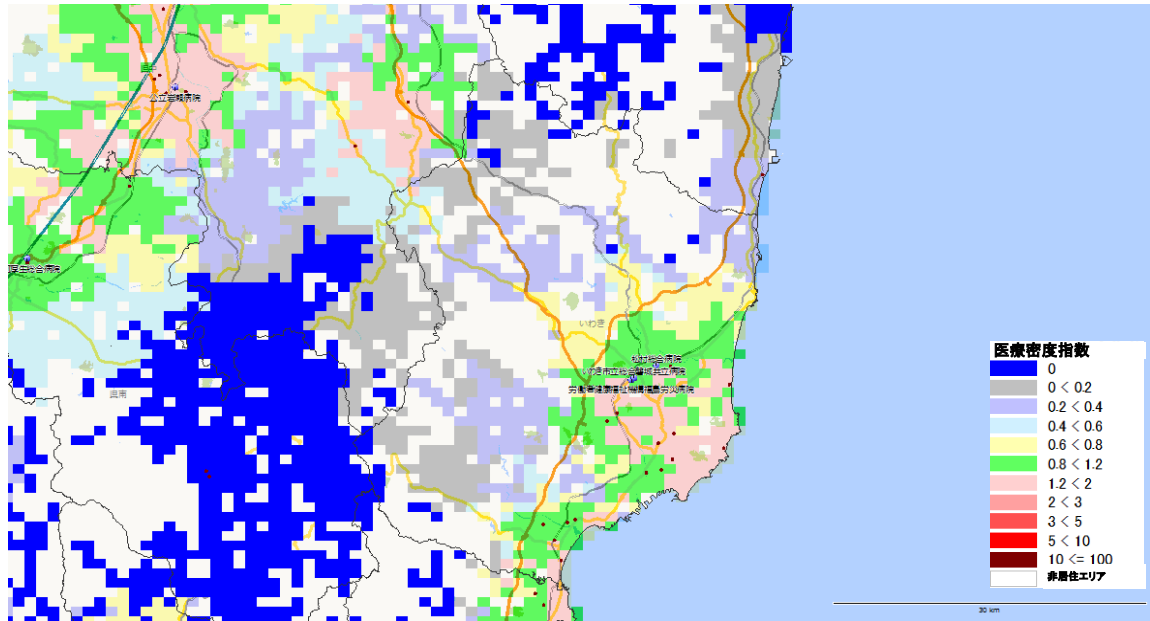
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1287床(75歳以上1000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2014年に1313床(75歳以上1000人当たり26(全国平均21)偏差値55)と、26床の増加、率にして2%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1342床(2025年の推計75歳以上1000人当たり24)になることが予想される。



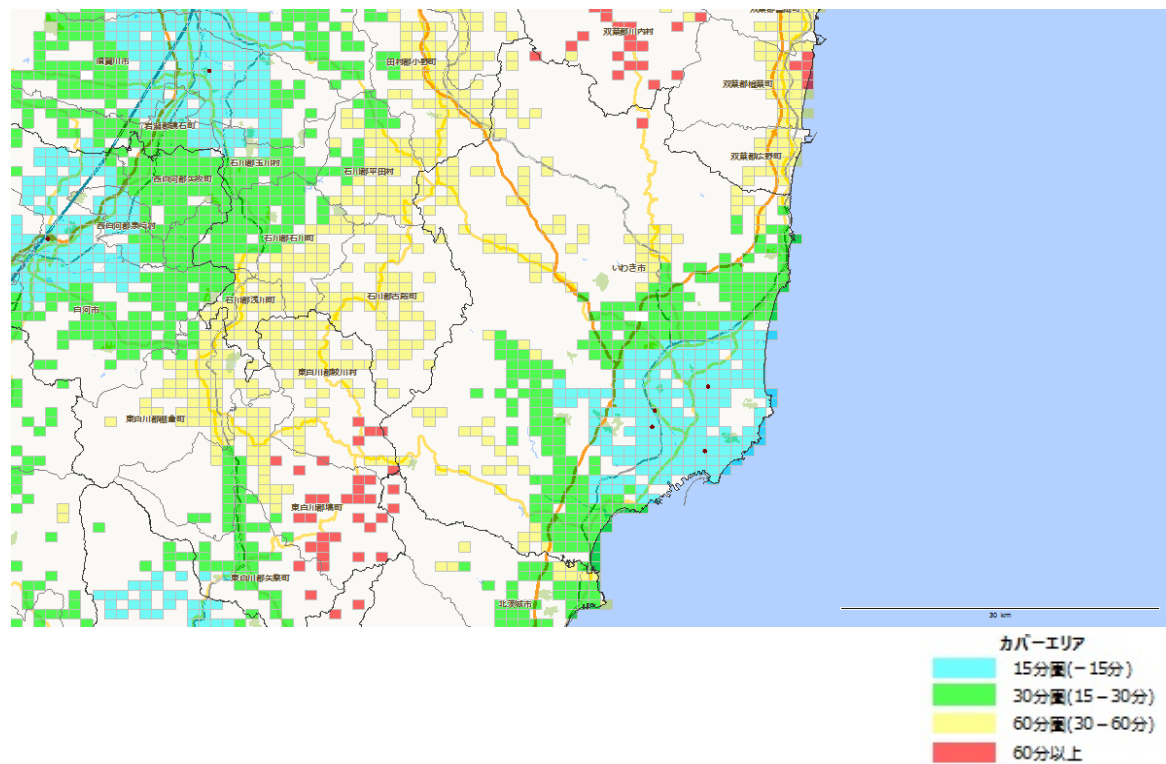
(いわき医療圏) 3. 医療密度⁵・周産期カバーエリア

図表7-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-7-2 分娩医療機関への所用運転時間（カバーエリア）

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。（集計方法は補論参照のこと）



注

¹1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

³【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数(平成27年病院報告(厚生労働省 平成27年10月))と診療所医師数(平成26年医療施設調査(厚生労働省 平成26年10月))の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省 平成26年12月)に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

⁵急性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

⁶日医総研WP no.375「地域の医療提供体制の現状 -都道府県別・二次医療圏別データ集(2016年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

⁷医療費は市町村国民健康保険のみ。複数の二次医療圏をもつ横浜市および川崎市は同じデータを記載している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

複数医療圏にまたがる広域連合の介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

⁸医療需要は(0~64歳人口) + (65~74歳人口) × 3.1 + (75歳以上人口) × 5.0で算出。

⁹日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。